

非正規雇用に関する企業の採用状況調査（2024年9-10月）

■ 調査概要

調査対象

スクリーニング調査: 従業員数10名以上の企業に所属している全国の経営者・役員または会社員で、自社の採用方針を把握している人
本調査: 上記のうち、自社の非正規雇用労働者の採用方針について把握しており、直近2カ月以内に採用活動を行ったまたは新規採用を行った人
※本調査での非正規雇用とは「アルバイト」「派遣社員」「契約社員」「嘱託」の4つの雇用形態の総称とする

調査期間

2024年11月1日（金）-11月6日（水）

調査方法

外部パネルによるWEBアンケート調査

有効回答数

スクリーニング調査: 15,000名（従業員規模によって割付を実施） 本調査: 863名



本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社マイナビ 社長室 キャリアリサーチ統括部 E-mail:myrm@mynavi.jp

※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が100%にならない場合があります。

■ INDEX

(1) 採用活動の実施状況	6P~11P
雇用形態別 採用活動実施率の推移と次月以降の予定	..6P~7P
企業における非正規雇用者の「求人ニーズ」の推移7P
採用活動を実施した際のターゲット属性8P
採用活動実施時の目標人数平均8P
採用活動を実施した職種9P
次月以降採用活動を行う職種10P
採用活動を実施した理由11P
(2) 新規採用の状況	12P~16P
雇用形態別 新規採用率の推移	12P~13P
企業における非正規雇用者の「新規採用率」の推移13P
新規採用した人の属性14P
新規採用した職種15P
必要な人数を確保できた割合16P
必要な人数を確保できなかった理由16P
新規採用人数平均16P
選考基準16P
(3) 過不足感	17P~19P
過不足感の推移	17P~18P
業種別 「不足」-「過剰」の推移19P
(4) 雇用調整状況	20P~22P
雇用調整状況と今後の予定	20P~22P
★ (5) 2024年10月の最低賃金改定に伴う賃上げ状況23P
★ (6) 2024年10月の最低賃金引上げへの対応策24P
★ (7) 2024年10月の最低賃金改定によって感じた影響・変化25-26P
★ (8) 最低賃金全国平均1,500円は実現できると思うか27P
★ (9) 最低賃金が全国平均1,500円になった場合の対応策28P
★ (10) 最低賃金が全国平均1,500円になる場合の不安点及び求める支援29P
(11) エリア別・従業員数別集計30P

★...月次トピック

■ 調査結果サマリ①

■ 2024年9-10月の非正規の採用ニーズは24年7-8月比2.6pt減で24年1-2月から続いていた上昇がいったん落ち着く。

アルバイト・パートの採用実施率は24年7-8月から減少、23年9-10月と同値。次月以降の予定では増加の見込み

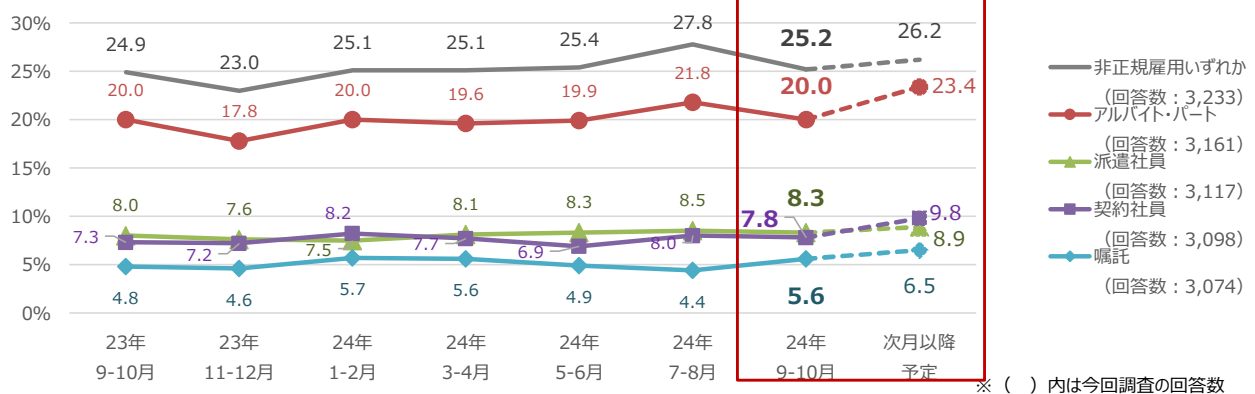
アルバイト・パートの業種別採用活動実施率は「飲食・宿泊」が最も高く、次月以降の採用活動予定も「飲食・宿泊」が最も高くなった

アルバイト採用活動のターゲットは「フリーター（20-30代）」が最も高く、次いで「フリーター（40代-）」

アルバイト採用活動を実施した理由は「正規社員の採用ができないため」がトップ

- ・2024年9-10月の非正規雇用採用活動実施率（アルバイト・派遣社員・契約社員・嘱託いずれか）は25.2%（24年7-8月比:2.6pt減、23年9-10月比:0.3pt増）となり24年1-2月から5期連続で25%以上が続く。雇用形態でみると、嘱託が5.6%（24年7-8月比:1.2pt増、23年9-10月比:0.8pt増）で増加に転じている。【図1】
- ・アルバイトの24年9-10月の採用活動実施率は20.0%（24年7-8月比:1.8pt減、23年9-10月比:横ばい）、次月以降の採用活動予定率は23.4%となった。【図1】
- ・アルバイトの24年9-10月の採用活動実施率を業種別にみると、最も高かったのは「飲食・宿泊」で57.0%、次いで「医療・福祉」で36.0%となった。次月以降の採用活動予定率が最も高かったのも「飲食・宿泊」で62.0%、次いで「医療・福祉」で43.1%となった。【図2】
- ・アルバイトの24年9-10月の採用ターゲットで最も高かったのは「フリーター（20-30代）」で46.3%（24年7-8月比:0.5pt減、23年9-10月比:5.4pt減）、次いで「フリーター（40代-）」で41.9%だった。また、24年7-8月比で最も増加したのは「高校生」で2.0pt増となった。【図3】
- ・24年9-10月にアルバイトの採用活動を実施した理由で最も多かったのは、「正規社員の採用ができないため」で30.0%、次いで「正規社員の労働時間短縮のため」で21.8%となった。23年9-10月と比べると、アルバイトでは「正規社員の労働時間短縮のため」が2.8pt増と最も大きく伸びた。【図4】

【図1】非正規雇用形態別 採用活動実施率と次月以降の予定:P6



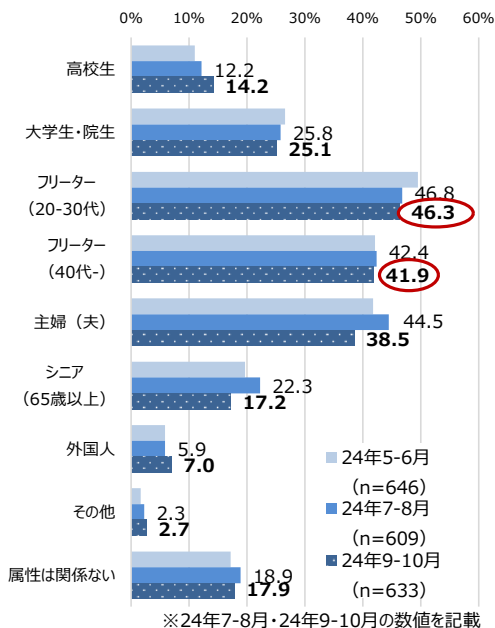
【図2-1】業種別 アルバイト 2024年9-10月採用活動実施率上位:P6-7

業種	24年9-10月実施率	24年7-8月比	23年9-10月比
飲食・宿泊	57.0%	+1.3pt	+10.2pt
医療・福祉	36.0%	-1.0pt	+6.0pt
小売	31.1%	-5.2pt	-0.7pt
サービス	23.3%	-1.5pt	+0.3pt
製造（建設除く）	19.4%	-2.8pt	-1.9pt

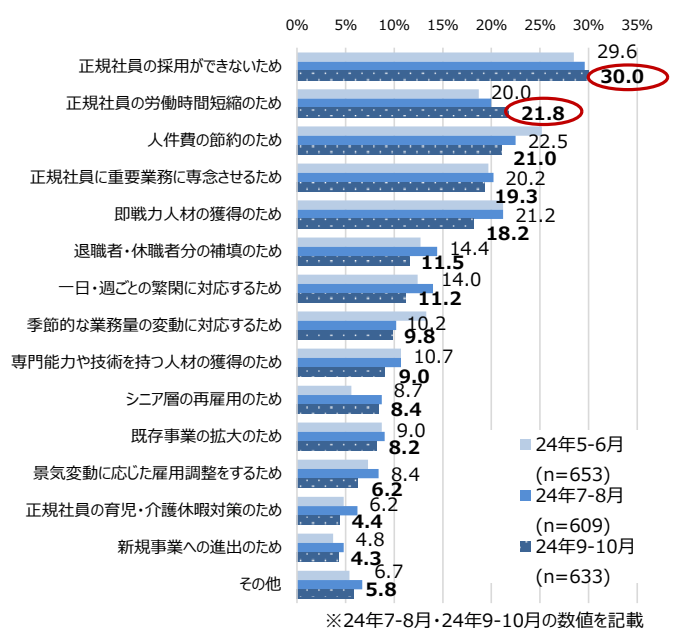
【図2-2】業種別 アルバイト次月以降の実施予定率上位:P6-7

業種	実施予定率	24年7-8月比
飲食・宿泊	62.0%	+2.9pt
医療・福祉	43.1%	-0.4pt
小売	40.6%	+4.3pt
サービス	27.8%	+0.3pt
製造（建設除く）	20.6%	-1.8pt

【図3】アルバイト 2024年9-10月に採用活動を実施した際のターゲット属性（複数回答）:P8



【図4】アルバイト 採用活動を実施した理由（複数回答）:P11



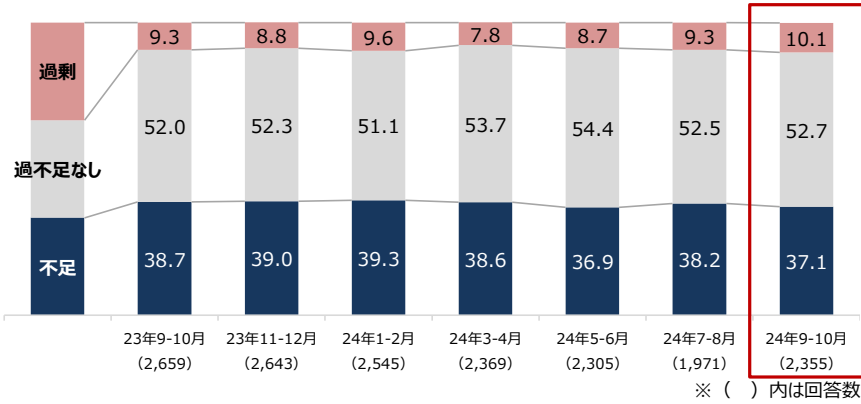
■ 調査結果サマリ②

■ 2024年9-10月のアルバイトの過不足感は23年9-10月比で「不足」が減少し「過不足なし」「過剰」が増加。

業種別で「不足」が最も高かったのは「飲食・宿泊」、次いで「医療・福祉」となった。

- ・24年9-10月のアルバイトの過不足感は「不足」が37.1%を占め、過剰を27.0pt上回る。一方でここ1年では24年5-6月に次いで低い数値となった。【図5】
- ・24年9-10月のアルバイトの「不足」を業種別にみると、前期に引き続き「飲食・宿泊」が53.8%と最も高い。次点は「医療・福祉」が50.3%となり、前期で2位だった「小売」を上回った。【図6】
- ・不足感が最も高い「飲食・宿泊」は不足-過剰の数値が+44.1ptで前期に引き続き業種の中で最も高い。【図6】

【図5】アルバイト 過不足感推移（単一回答）：P17



【図6】アルバイト 業種別 過不足上位:P17

「不足」上位の業種	不足割合	不足-過剰
飲食・宿泊	53.8%	+44.1pt
医療・福祉	50.3%	+41.0pt
小売	40.8%	+35.9pt
サービス	37.9%	+29.7pt
金融	36.2%	+27.7pt
「過剰」上位の業種	過剰割合	不足-過剰
建設	16.5%	+13.6pt
製造（建設除く）	12.2%	+21.5pt
飲食・宿泊	9.7%	+44.1pt
医療・福祉	9.3%	+41.0pt
インフラ	8.5%	+24.1pt

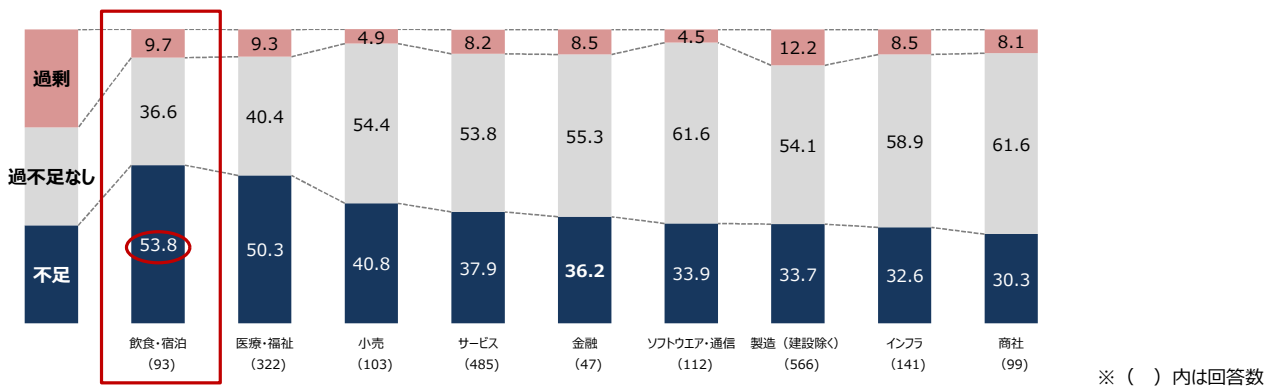
<飲食・宿泊の近況>

■ 2024年9-10月のアルバイト不足感が最も高い「飲食・宿泊」の「不足」は24年7-8月比で微増も、23年9-10月比では5pt以上減少。

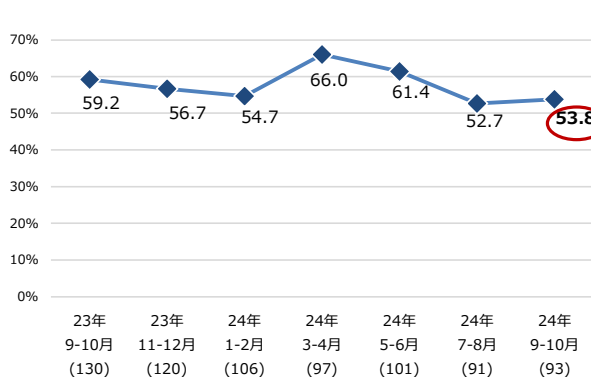
「飲食・宿泊」のアルバイト採用実施率は上昇が続いており、24年9-10月では23年9-10月比で10pt以上高い

- ・24年9-10月のアルバイトの過不足状況を業種別にみると、「不足」の割合は「飲食・宿泊」で53.8%となった。【図7】
- ・「飲食・宿泊」の24年9-10月のアルバイトの不足感は24年7-8月より1.1pt増加したが、23年9-10月と比べると5.4pt減少。【図8】
- ・「飲食・宿泊」の24年9-10月の採用活動実施率は57.0%で、23年9-10月より10.2pt増加した。【図9】

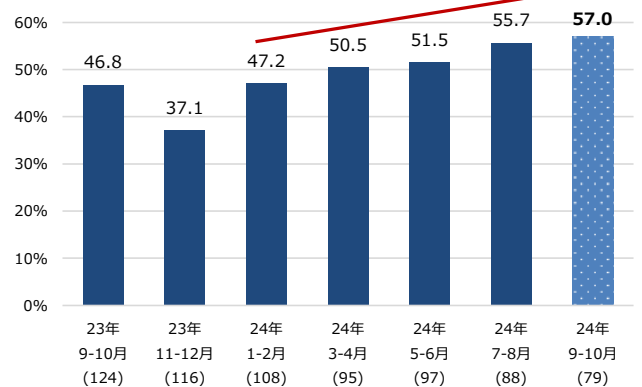
【図7】業種別 アルバイト 過不足感 ※グラフの業種は不足割合上位を抜粋：P17



【図8】「飲食・宿泊」アルバイト 不足の数値:P18



【図9】「飲食・宿泊」アルバイト 採用活動実施率:P6-7



■ 月次TOPIC① : 24年10月の最低賃金大幅引き上げの影響

- 最低賃金改定によりアルバイトを雇用する企業の66.9%で賃上げが行われた。飲食・宿泊では最低賃金額を超える積極的な賃上げも多くみられた。
- 最低賃金引上げをうけて賃上げを行った企業の5社に1社以上が「全体として良い影響があった」。労働時間延長やモチベーションUPの変化あり。一方業績については10-50人未満の小規模企業を中心に「悪くなった」企業もみられた。

・24年10月の最低賃金改定をうけた賃上げは対アルバイト・パートで最も多く、66.9%、次いで派遣社員が62.0%だった。契約社員、嘱託においてもすでに最低賃金以上だった企業を含め賃上げが行われており、非正規社員に広く影響があったことがわかる。【図10】

・アルバイト・パートの賃上げ状況を業種別に見ると、最も「賃上げをした（計）」が高いのは【小売】で75.0%。「最低賃金を下回ったため、最低賃金額まで賃上げした」が52.8%を占めた。3位の【飲食・宿泊】では「最低賃金を下回ったため、最低賃金額を超えて賃上げした」が26.2%と他業種と比べて高く、最低賃金にとどまらない積極的な賃上げがみられた。【図11】

・最低賃金引上げをうけて賃上げを行った企業（元々最低賃金を上回っていた企業も含む）のうち22.2%が全体として「良い影響があった」と回答。【図12】
 ・最低賃金引上げを受けてあった変化をみると「より長い労働時間を希望する人が増えた」が30.3%で「より短い労働時間を希望する人が増えた」を、「モチベーションが上がった非正規社員が多いと感じる」が28.8%で「モチベーションが下がった非正規社員が多いと感じる」をそれぞれ5pt上回った。賃上げにより、就業意欲の向上や働き控えの解消に繋がることも考えられる。【図13】

一方、業績については従業員規模10-50人未満では「業績が悪化した」が27.4%で「A業績が好調になった」を10pt以上上回った。50-300人未満、300人以上では「A業績が好調になった」が優勢なもののBとの差は5pt未満にとどまる。小規模企業を筆頭に一定数の企業で業績にマイナスの影響があったことが推察される。【図13】

【図10】24年10月の最低賃金改定をうけて、非正規社員の賃上げを行ったか（単一回答） P23

※ベース：当該形態を雇用している企業（わからない回答者は除いて集計）

■ 最低賃金を下回ったため、最低賃金額まで賃上げした ■ 最低賃金を下回ったため、最低賃金額を超えて賃上げした ■ 元々最低賃金を上回っていたが、さらに賃上げした ■ 最低賃金を上回っていたため、賃上げしなかった

	n=	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	賃上げをした（計）
パート・アルバイト	(625)			39.8		13.0		14.1			33.1		66.9
派遣社員	(347)		25.4		20.2		16.4				38.0		62.0
契約社員	(344)		27.0		15.4		16.0				41.6		58.4
嘱託	(303)		22.8		14.9		20.5				41.9		58.1

【図11】最低賃金改定後の＜アルバイト・パート＞の賃上げ×業種別（単一回答） P23

※ベース：アルバイト・パート雇用企業（わからない回答者は除いて集計）

■ 最低賃金を下回ったため、最低賃金額まで賃上げした ■ 最低賃金を下回ったため、最低賃金額を超えて賃上げした ■ 元々最低賃金を上回っていたが、さらに賃上げした ■ 最低賃金を上回っていたため、賃上げしなかった

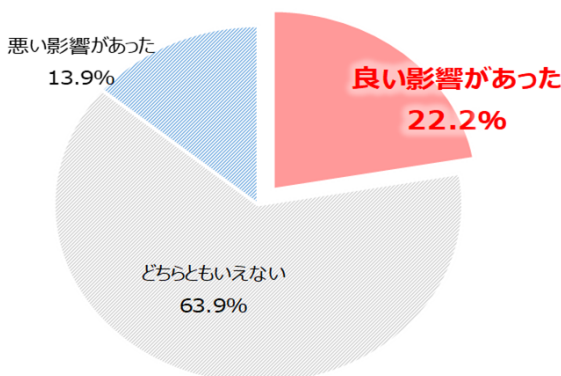
	n=	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	賃上げをした（計）
1位 小売	(36)				52.8		11.1	11.1			25.0		75.0
2位 製造（建設除く）	(148)			47.3			14.9	11.5			26.4		73.6
3位 飲食・宿泊	(42)		31.0		26.2		11.9				31.0		69.0
4位 医療・福祉	(97)		41.2		11.3		13.4				34.0		66.0
5位 ソフトウェア・通信	(35)		28.6		11.4		25.7				34.3		65.7

【図13】24年10月の最低賃金引上げをうけてあった変化として近いもの（単一回答） P25-26

■ Aに近い変化があった ■ どちらかというAに近い変化があった ■ どちらの変化もなかった ■ どちらかというBに近い変化があった ■ Bに近い変化があった

【図12】24年10月の最低賃金引上げをうけて全体としてどのような影響があったか（単一回答） P25

※ベース：最低賃金改定をうけて、非正規社員いずれかで賃上げを行った企業 n=496



【A】より長い労働時間を希望する人が増えた or 【B】より短い労働時間を希望する人が増えた

	n=	0%	20%	40%	60%	80%	100%	Aに近い変化があった（計）	Bに近い変化があった（計）
全体	(496)	11.5	18.8		50.6		13.3	30.3	19.1
従業員数別									
10～50人未満	(303)	10.2	18.2		52.1		12.9	28.4	19.5
50～300人未満	(159)	13.2	18.9		49.1		14.5	32.1	18.9
300人以上	(34)	14.7	23.5		44.1		11.8	38.2	17.7

【A】モチベーションが上がった非正規社員が多いと感じる or 【B】モチベーションが下がった非正規社員が多いと感じる

	n=	0%	20%	40%	60%	80%	100%	Aに近い変化があった（計）	Bに近い変化があった（計）
全体	(496)	5.2	23.6		51.8		14.7	28.8	19.3
従業員数別									
10～50人未満	(303)	5.3	22.1		53.5		14.9	27.4	19.2
50～300人未満	(159)	5.7	23.9		52.8		13.8	29.6	17.6
300人以上	(34)	2.9	35.3		32.4		17.6	38.2	29.4

【A】業績が好調になった or 【B】業績が悪化した

	n=	0%	20%	40%	60%	80%	100%	Aに近い変化があった（計）	Bに近い変化があった（計）
全体	(496)	4.6	16.7		52.0		18.8	21.3	26.7
従業員数別									
10～50人未満	(303)	2.6	14.5		55.4		18.5	17.1	27.4
50～300人未満	(159)	7.5	19.5		48.4		18.2	27.0	24.5
300人以上	(34)	8.8	23.5		38.2		23.5	32.3	29.4

※※5pt以上差がついている場合に“<”などの不等号を、差が5pt未満の場合は“=”を記載

■月次TOPIC②：最低賃金全国平均1,500円についての企業意見

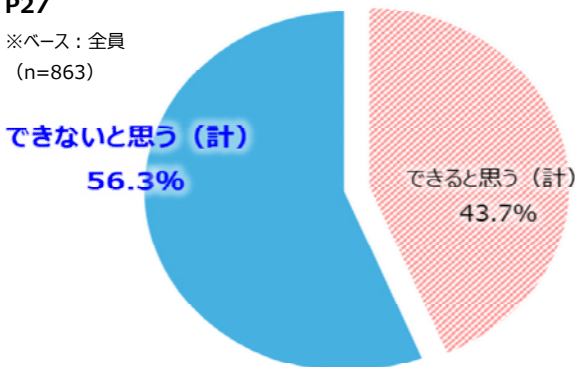
- 全国平均1,500円の実現は、「できないと思う（計）」が56.3%で多数派。特に小売で高い
- できないと思う理由の自由コメントでは業績の不安定さや価格転嫁が難しい課題が見られ、実施の場合経営に大きな負担となるという声も
- 「できないと思う」企業は「人件費による経営圧迫」「人員削減に伴う業務停滞」懸念の多さが特徴的。「価格転嫁推進・サポート」の要望が多い。

- ・最低賃金が全国平均1,500円に引き上げられることに合わせて段階的に賃金の引上げを行うことができるかの見解を聴取したところ「できないと思う（計）」が56.3%と半数を超えた。【図14-1】※できないと思う（計）：できないと思う+どちらかといえばできないと思う
- ・業種別にみると「小売」で「できないと思う（計）」が最も高く、71.0%を占める。【図14-2】
- ・できないと思う回答者の理由をみると「費用が確保できない」「売上が追いつかない」「商品価格は上げられない」などのコメントがあり、業績が不安定・価格転嫁が難しいなど人件費増加に対応できず利益を圧迫する課題がうかがえる。「事業が継続できない」「経営がなりたない」といった悲観的なコメントもみられた。【図14-3】
- ・最低賃金全国平均1,500円について「できないと思う」回答者の不安点・懸念点をみると「人件費の増加による経営圧迫（61.9%）」「人員削減に伴う業務停滞（29.6%）」が「できると思う」回答者よりも10pt以上高かった。賃上げが難しい企業では、人件費増加に伴う業務縮小も視野に入れる可能性があることがうかがえる。【図15】
- ・全国平均1,500円になる場合に必要支援は全体として「賃上げに向けた財政支援」「税制優遇措置の拡充」が上位。「できないと思う」回答者は「取引先への価格転嫁推進・サポート」が「できると思う」回答者より5pt以上高く、価格転嫁をしたくとも現状ハードルが高いことがネックの1つになっていることが改めて推察される。【図16】

【図14-1】最低賃金を全国平均1,500円に引き上げることに合わせて、毎年段階的に自社の賃金の引き上げを行うことができるか（単一回答）

P27

※ベース：全員
(n=863)



※それぞれ「どちらかと言うとできないと思う」「どちらかと言うとできると思う」を含む

【図14-2】「できないと思う（計）」が高い業種

TOP5

順位	業種	n	できないと思う（計）
1位	小売	(38)	71.0
2位	医療・福祉	(118)	67.8
3位	商社	(34)	67.7
4位	飲食・宿泊	(50)	64.0
5位	インフラ	(40)	60.0

【図14-3】「できないと思う（計）」回答理由自由記述一部抜粋

業績が悪い／資金が確保できない／不景気 99件

- ・費用が確保できない(サービス,10-50人未満)
- ・人件費に充てられる予算が十分ではないため(医療・福祉,10-50人未満)
- ・競争激化による売上の伸び悩み(建設,10-50人未満)
- ・物価等の上昇の為顧客の数が減っている。(サービス,10-50人未満)

賃上げに見合う売上が見込めない／収益バランスが悪化する 66件

- ・売上げの波があるため(サービス,10-50人未満)
- ・売上がおいつかない(飲食・宿泊,10-50人未満)
- ・人件費にそこまで出せない 利益率が減少する(飲食・宿泊,10-50人未満)
- ・今のままでは、社会的に売上と人件費率が伴っていない(飲食・宿泊,10-50人未満)

人件費の負担が大きい／経営圧迫／倒産につながる 58件

- ・人件費増で事業が継続出来ない(飲食・宿泊,50-300人未満)
- ・物価があがり仕入れ値もあがった為、人件費まで上がると利益が減るから(小売,10-50人未満)
- ・会社として経営が成り立たない(サービス,50-300人未満)

価格転嫁ができない 34件

- ・取引先が値上げに応じない(サービス,10-50人未満)
- ・商品価格はなかなか上げられない(飲食・宿泊,10-50人未満)
- ・主に下請けなので、製品の価格交渉を受け付けてもらえないことが多いため、人件費負担だけが増大しがちである(製造(建設除く),10-50人未満)

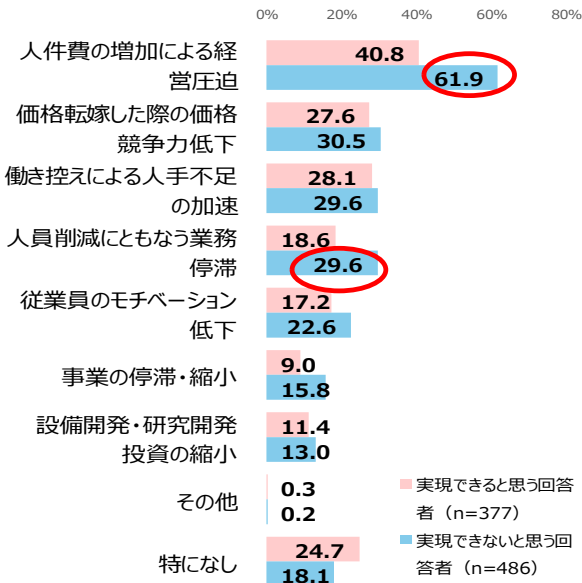
現実味がない／無理／高すぎる 28件

- ・あまりに高すぎるから。(サービス,10-50人未満)
- ・田舎、地方では現実的に厳しい数字。(建設,10-50人未満)

【図15】最低賃金が全国平均1,500円になる場合の

不安点・懸念点（複数回答） P29

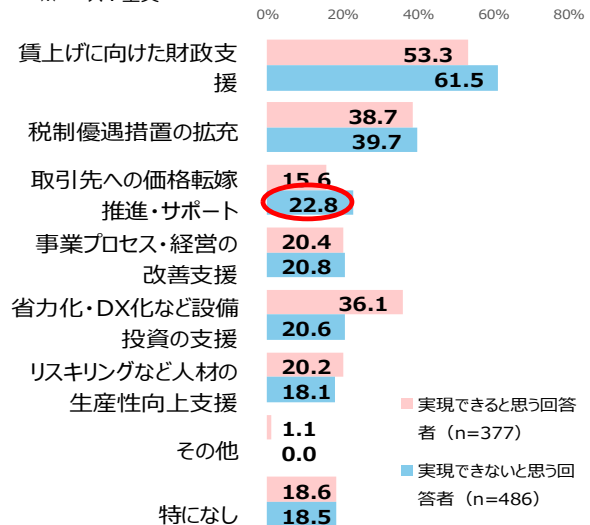
※ベース：全員



【図16】最低賃金が全国平均1,500円になる場合の

必要な政府・行政からの支援（3つまで回答可） P29

※ベース：全員

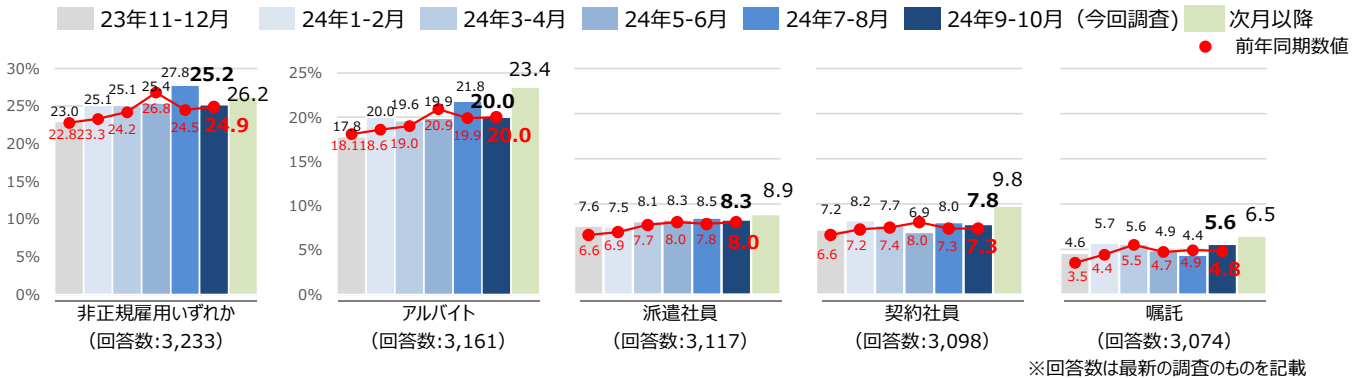


(1) 採用活動の実施状況

■雇用形態別 採用活動実施率の推移と次月以降の予定

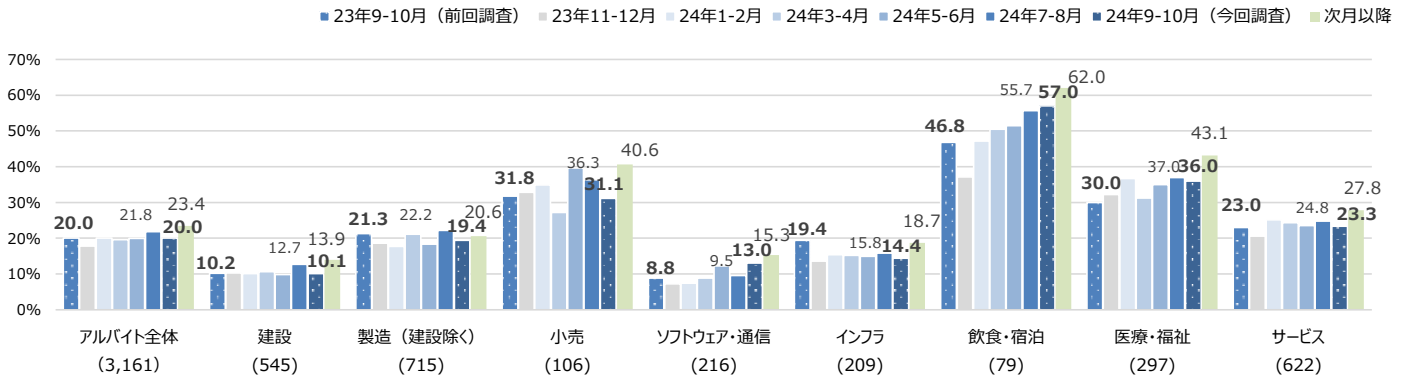
・2024年9-10月の非正規雇用採用活動実施率（アルバイト・派遣社員・契約社員・嘱託いずれか）は25.2%（24年7-8月比:2.6pt減、23年9-10月比:0.3pt増）
 ・雇用形態別では、アルバイトで20.0%（24年7-8月比:1.8pt減、23年9-10月比:横ばい）、派遣社員で8.3%（24年7-8月比:0.2pt減、23年9-10月比:0.3pt増）、契約社員で7.8%（24年7-8月比:0.2pt減、23年9-10月比:0.5pt増）、嘱託で5.6%（24年7-8月比:1.2pt増、23年9-10月比:0.8pt増）となった。
 ・雇用形態ごとの2024年9-10月の採用活動実施率を業種別にみると、
 アルバイトで最も高かったのは〔飲食・宿泊〕で57.0%、次いで〔医療・福祉〕で36.0%、〔小売〕で31.1%となった。
 派遣社員で最も高かったのは〔製造（建設除く）〕で12.5%、次いで〔ソフトウェア・通信〕で10.5%となった。
 契約社員で最も高かったのは〔ソフトウェア・通信〕で13.2%、次いで〔製造（建設除く）〕で9.6%となった。
 嘱託で最も高かったのは〔金融〕で8.5%、次いで〔製造（建設除く）〕で7.9%となった。

【採用活動実施率と次月以降の予定】

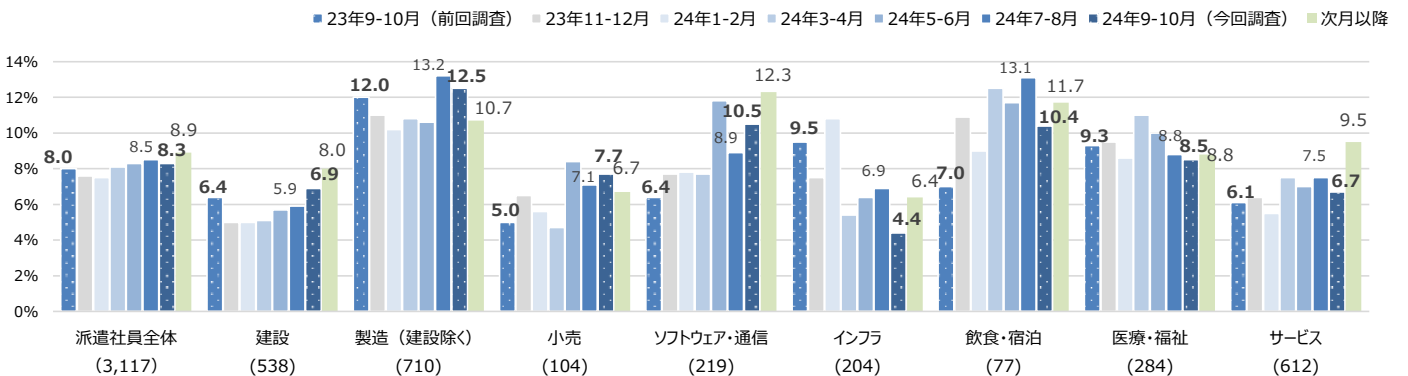


【業種別 採用活動実施率と次月以降の予定】 ※グラフの業種は一部抜粋

雇用形態：アルバイト ※（ ）内の回答数は最新の調査のものを記載



雇用形態：派遣社員 ※（ ）内の回答数は最新の調査のものを記載



【業種別 採用活動実施率】

単位：%	全体	建設	製造（建設除く）	小売	ソフトウェア・通信	インフラ	飲食・宿泊	医療・福祉	サービス	商社	金融	マスコミ	官公庁・公社・団体
アルバイト 回答数:	3,161	545	715	106	216	209	79	297	622	185	84	43	60
24年9-10月	20.0	10.1	19.4	31.1	13.0	14.4	57.0	36.0	23.3	14.6	19.0	2.3	11.7
24年7-8月	21.8	12.7	22.2	36.3	9.5	15.8	55.7	37.0	24.8	14.9	14.7	20.0	13.8
24年5-6月	19.9	9.8	18.3	39.6	12.2	14.9	51.5	35.0	23.5	11.6	10.0	17.0	17.5
24年3-4月	19.6	10.6	21.1	27.2	8.8	15.2	50.5	31.2	24.3	13.5	10.9	8.7	10.4
24年1-2月	20.0	10.1	17.7	34.9	7.4	15.4	47.2	36.7	25.1	13.8	9.7	10.3	18.5
23年11-12月	17.8	10.3	18.6	32.8	7.2	13.6	37.1	32.2	20.6	12.8	9.2	9.8	14.7
23年9-10月	20.0	10.2	21.3	31.8	8.8	19.4	46.8	30.0	23.0	9.7	11.9	24.6	13.3
派遣社員 回答数:	3,117	538	710	104	219	204	77	284	612	183	83	43	60
24年9-10月	8.3	6.9	12.5	7.7	10.5	4.4	10.4	8.5	6.7	6.6	4.8	2.3	3.3
24年7-8月	8.5	5.9	13.2	7.1	8.9	6.9	13.1	8.8	7.5	7.0	3.0	7.7	4.7
24年5-6月	8.3	5.7	10.6	8.4	11.8	6.4	11.7	10.0	7.0	7.6	6.7	10.9	2.5
24年3-4月	8.1	5.1	10.8	4.7	7.7	5.4	12.5	11.0	7.5	9.1	9.3	4.3	7.7
24年1-2月	7.5	5.0	10.2	5.6	7.8	10.8	9.0	8.6	5.5	8.4	4.3	6.9	6.2
23年11-12月	7.6	5.0	11.0	6.5	7.7	7.5	10.9	9.5	6.4	4.4	6.1	3.3	8.5
23年9-10月	8.0	6.4	12.0	5.0	6.4	9.5	7.0	9.3	6.1	3.4	11.1	9.1	9.6
契約社員 回答数:	3,098	535	698	102	219	205	76	282	611	184	83	43	60
24年9-10月	7.8	7.5	9.6	6.9	13.2	3.4	9.2	7.8	8.0	3.3	6.0	2.3	5.0
24年7-8月	8.0	5.7	7.9	5.4	12.6	6.8	14.1	10.2	8.4	6.3	9.0	10.3	4.6
24年5-6月	6.9	4.4	7.4	8.4	11.0	5.0	6.5	6.4	7.9	4.7	5.7	6.5	11.4
24年3-4月	7.7	5.0	7.2	7.6	12.6	6.3	13.5	8.7	8.1	6.1	4.7	10.9	10.4
24年1-2月	8.2	5.6	8.1	6.4	11.3	12.6	10.9	8.5	9.0	4.2	4.4	10.3	10.8
23年11-12月	7.2	6.8	8.5	6.5	9.7	4.5	8.3	8.9	7.3	5.4	3.4	1.7	5.4
23年9-10月	7.3	6.8	9.1	4.3	6.8	8.7	7.8	6.9	7.3	3.5	8.0	8.8	5.5
嘱託 回答数:	3,074	528	698	102	217	202	76	279	604	183	82	43	60
24年9-10月	5.6	4.7	7.9	2.0	6.9	3.0	5.3	5.4	5.6	3.8	8.5	0.0	5.0
24年7-8月	4.4	3.0	4.7	4.6	5.6	6.3	6.0	6.0	3.1	4.4	3.0	5.1	9.4
24年5-6月	4.9	4.3	4.4	5.7	6.0	4.2	4.3	4.1	5.4	3.5	5.8	4.4	11.5
24年3-4月	5.6	5.6	5.7	3.1	5.7	4.9	8.0	7.7	5.4	4.1	5.7	4.3	5.2
24年1-2月	5.7	5.2	7.2	4.0	2.8	4.9	3.1	9.3	6.0	3.3	3.2	1.8	9.4
23年11-12月	4.6	4.7	4.9	5.7	3.3	3.0	4.6	7.0	4.1	3.6	6.9	0.0	5.3
23年9-10月	4.8	5.0	6.1	3.0	4.2	7.5	0.9	3.8	4.6	2.0	7.1	3.6	4.2

※回答数は最新の調査のものを記載

※0.0・・・各行の上位2つの業種

【業種別 次月以降の採用活動実施予定】

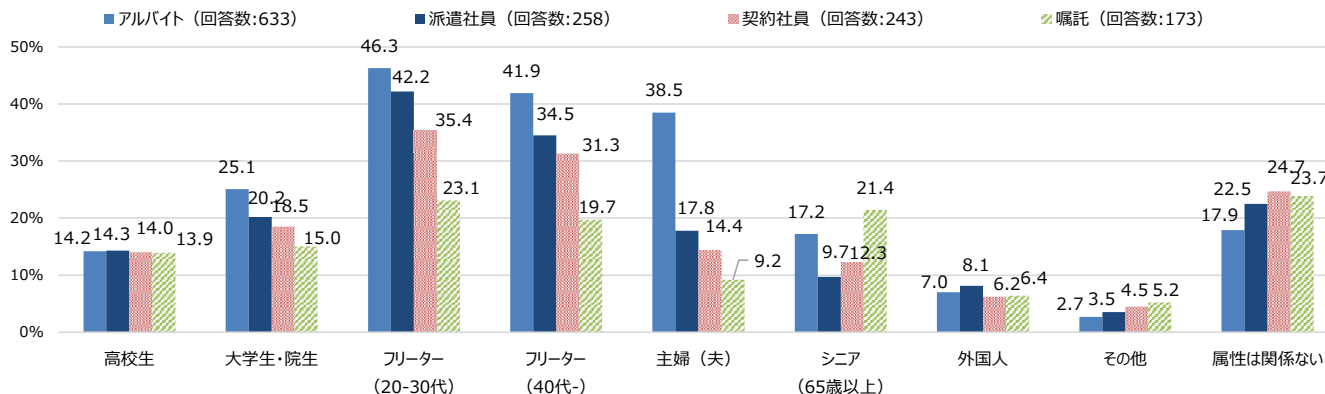
単位：%	全体	建設	製造（建設除く）	小売	ソフトウェア・通信	インフラ	飲食・宿泊	医療・福祉	サービス	商社	金融	マスコミ	官公庁・公社・団体
アルバイト 回答数:	3,161	545	715	106	216	209	79	297	622	185	84	43	60
行う	23.4	13.9	20.6	40.6	15.3	18.7	62.0	43.1	27.8	13.0	19.0	7.0	16.7
行わない	49.7	57.1	52.9	31.1	61.1	51.2	12.7	26.9	47.3	61.6	60.7	65.1	53.3
未定	26.9	29.0	26.6	28.3	23.6	30.1	25.3	30.0	24.9	25.4	20.2	27.9	30.0
派遣社員 回答数:	3,117	538	710	104	219	204	77	284	612	183	83	43	60
行う	8.9	8.0	10.7	6.7	12.3	6.4	11.7	8.8	9.5	6.0	6.0	2.3	5.0
行わない	66.0	65.1	64.9	67.3	65.8	62.3	64.9	60.9	69.1	68.3	71.1	76.7	71.7
未定	25.1	27.0	24.4	26.0	21.9	31.4	23.4	30.3	21.4	25.7	22.9	20.9	23.3
契約社員 回答数:	3,098	535	698	102	219	205	76	282	611	184	83	43	60
行う	9.8	9.5	9.5	9.8	17.4	7.3	13.2	8.5	11.0	6.0	7.2	7.0	5.0
行わない	64.4	63.4	65.5	64.7	60.3	60.0	61.8	60.6	65.5	70.7	68.7	72.1	71.7
未定	25.8	27.1	25.1	25.5	22.4	32.7	25.0	30.9	23.6	23.4	24.1	20.9	23.3
嘱託 回答数:	3,074	528	698	102	217	202	76	279	604	183	82	43	60
行う	6.5	7.6	6.9	4.9	10.1	4.0	3.9	4.7	7.3	3.3	7.3	2.3	5.0
行わない	67.6	65.2	68.6	68.6	68.2	60.4	67.1	64.9	69.2	73.2	70.7	83.7	63.3
未定	25.9	27.3	24.5	26.5	21.7	35.6	28.9	30.5	23.5	23.5	22.0	14.0	31.7

※回答数は最新の調査のものを記載

※0.0・・・各行の上位2つの業種

■ 2024年9-10月に採用活動を実施した際のターゲット属性（複数回答）

・2024年9-10月に採用活動を実施した際のターゲット属性を雇用形態ごとに見ると、アルバイトで最も高かったのは「フリーター（20-30代）」で46.3%（24年7-8月比:0.5pt減、23年9-10月比:5.4pt減）、次いで「フリーター（40代-）」で41.9%（24年7-8月比:0.5pt減、23年9-10月比:3.3pt減）となった。
 ・アルバイトで24年7-8月比で最も増加したのは「高校生」で2.0pt増となった。



■ アルバイトのターゲット属性・経年比較

		高校生	大学生・院生	フリーター (20-30代)	フリーター (40代-)	主婦 (夫)	シニア (65歳以上)	外国人	その他	属性は関係ない
アルバイト	24年9-10月 (n=633)	14.2%	25.1%	46.3%	41.9%	38.5%	17.2%	7.0%	2.7%	17.9%
	24年7-8月 (n=609)	12.2%	25.8%	46.8%	42.4%	44.5%	22.3%	5.9%	2.3%	18.9%
	24年5-6月 (n=646)	11.0%	26.6%	49.5%	42.1%	41.8%	19.7%	5.9%	1.7%	17.2%
	24年3-4月 (n=653)	11.8%	25.1%	48.9%	43.8%	38.7%	17.9%	7.0%	1.8%	19.6%
	24年1-2月 (n=706)	13.9%	29.2%	53.8%	44.1%	45.0%	19.8%	6.4%	2.1%	13.9%
	23年11-12月 (n=660)	12.7%	27.6%	50.5%	44.4%	40.0%	17.9%	7.3%	1.5%	19.2%
前年調査時	23年9-10月 (n=715)	12.7%	27.6%	51.7%	45.2%	41.5%	18.0%	7.3%	1.7%	15.2%

■ 採用活動実施時の目標人数平均（数値回答）

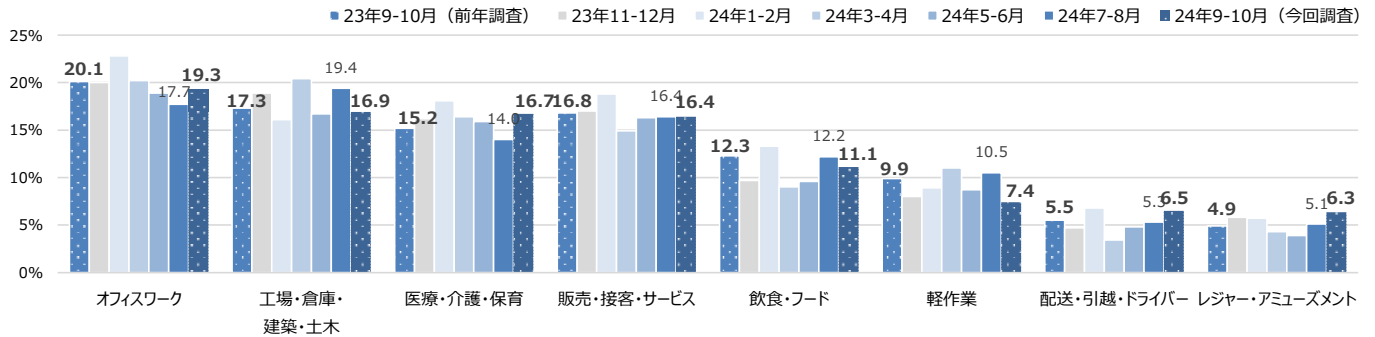
	アルバイト	派遣社員	契約社員
回答数:	423	152	128
24年9-10月	2.95人	4.03人	2.74人
24年7-8月	3.16人	3.43人	2.38人
24年5-6月	2.99人	3.23人	2.43人
24年3-4月	3.07人	2.84人	2.53人
24年1-2月	3.05人	3.57人	3.28人
23年11-12月	3.15人	2.58人	2.83人
23年9-10月	3.24人	3.40人	2.97人

※回答数は最新の調査のものを記載
 ※嘱託は回答数が少ないため割愛

■2024年9-10月に採用活動を実施した職種（複数回答）

・2024年9-10月に採用活動を実施した職種を雇用形態ごとに聞いたところ、アルバイトで最も高かったのは【オフィスワーク】で19.3%（24年7-8月比:1.6pt増、23年9-10月比:0.8pt減）、次いで【工場・倉庫・建築・土木】で16.9%（24年7-8月比:2.5pt減、23年9-10月比:0.4pt減）となった。
 ・派遣社員で24年9-10月に採用活動実施率が最も高かった職種は【工場・倉庫・建築・土木】で33.3%（24年7-8月比:3.8pt増、23年9-10月比:8.4pt増）。

【採用活動を実施したアルバイトの職種】※24年9-10月上位抜粋



【雇用形態別 採用活動を実施した職種】

回答数	アルバイト						前年同期
	24年9-10月	24年7-8月	24年5-6月	24年3-4月	24年1-2月	23年11-12月	23年9-10月
飲食・フード	11.1	12.2	9.6	9.0	13.3	9.7	12.3
販売・接客・サービス	16.4	16.4	16.3	14.9	18.8	17.0	16.8
レジャー・アミューズメント	6.3	5.1	3.9	4.3	5.7	5.8	4.9
イベント・キャンペーン	2.5	2.6	2.8	1.8	2.8	2.3	2.2
営業	5.5	6.4	6.5	6.4	4.7	4.5	4.5
オフィスワーク	19.3	17.7	18.9	20.2	22.8	20.0	20.1
医療・介護・保育	16.7	14.0	15.9	16.4	18.1	16.2	15.2
教育	2.1	3.8	3.6	3.5	4.4	3.0	3.6
配送・引越・ドライバー	6.5	5.3	4.8	3.4	6.8	4.7	5.5
軽作業	7.4	10.5	8.7	11.0	8.9	8.0	9.9
工場・倉庫・建築・土木	16.9	19.4	16.7	20.4	16.1	18.9	17.3
警備・清掃・ビル管理	5.2	7.2	5.9	5.5	6.5	6.1	5.5
エンジニア・サポート・保守	2.2	2.6	2.6	3.5	2.8	2.7	2.7
クリエイティブ・編集	1.4	3.3	3.1	1.8	3.3	2.7	2.9
エステ・理美容	0.9	1.1	0.6	1.5	1.6	1.7	1.7
その他	8.5	8.0	8.8	7.4	8.9	5.5	7.3

回答数	派遣社員						前年同期
	24年9-10月	24年7-8月	24年5-6月	24年3-4月	24年1-2月	23年11-12月	23年9-10月
飲食・フード	12.4	9.4	8.0	6.4	13.5	8.7	10.0
販売・接客・サービス	19.0	14.5	17.1	13.5	18.8	13.8	16.0
レジャー・アミューズメント	6.2	3.0	5.7	5.3	8.1	5.4	3.2
イベント・キャンペーン	5.4	4.3	6.1	3.8	4.6	2.5	3.2
営業	9.3	9.0	8.0	8.3	8.8	6.5	9.6
オフィスワーク	25.6	28.2	19.4	29.3	28.8	32.6	22.8
医療・介護・保育	13.6	10.3	12.9	16.9	13.5	11.2	12.5
教育	3.5	3.4	2.3	1.5	4.2	2.2	1.8
配送・引越・ドライバー	3.9	4.7	5.3	5.3	10.4	4.7	5.3
軽作業	10.5	9.8	8.4	10.2	11.9	5.8	8.9
工場・倉庫・建築・土木	33.3	29.5	26.2	25.9	23.5	23.2	24.9
警備・清掃・ビル管理	5.4	5.6	4.6	4.9	7.7	5.1	3.2
エンジニア・サポート・保守	7.4	9.0	8.4	8.6	8.8	9.1	7.1
クリエイティブ・編集	5.0	7.7	7.2	5.3	7.3	5.4	3.6
エステ・理美容	1.9	1.7	1.5	1.9	3.5	1.4	1.1
その他	6.2	6.8	9.5	9.4	11.5	6.2	7.5

回答数	契約社員						前年同期
	24年9-10月	24年7-8月	24年5-6月	24年3-4月	24年1-2月	23年11-12月	23年9-10月
飲食・フード	10.7	10.0	6.4	4.8	9.2	5.4	9.8
販売・接客・サービス	21.4	13.2	16.4	15.6	20.8	15.4	22.7
レジャー・アミューズメント	7.8	3.2	2.3	5.2	8.1	4.6	3.9
イベント・キャンペーン	5.3	4.5	2.7	4.4	4.6	3.5	3.9
営業	10.7	13.6	14.2	12.0	12.7	8.5	13.3
オフィスワーク	22.2	21.4	18.3	21.2	22.9	21.2	18.8
医療・介護・保育	13.6	10.0	10.0	12.8	12.7	11.2	12.5
教育	4.5	2.3	2.7	4.0	2.5	1.5	2.0
配送・引越・ドライバー	4.1	5.9	5.0	6.0	10.2	5.8	5.9
軽作業	9.5	6.8	4.6	8.4	8.1	3.8	7.8
工場・倉庫・建築・土木	20.2	20.0	15.5	23.2	20.8	23.8	18.0
警備・清掃・ビル管理	4.1	5.9	4.1	6.0	6.7	5.0	4.7
エンジニア・サポート・保守	11.5	12.3	11.9	13.2	13.0	9.2	8.2
クリエイティブ・編集	7.0	8.2	7.8	6.0	8.5	6.2	5.5
エステ・理美容	1.6	0.5	1.4	2.8	2.1	2.3	1.6
その他	9.9	10.5	13.7	9.2	8.8	6.5	10.2

回答数	嘱託						前年同期
	24年9-10月	24年7-8月	24年5-6月	24年3-4月	24年1-2月	23年11-12月	23年9-10月
飲食・フード	12.1	10.0	8.6	7.2	10.7	7.9	9.0
販売・接客・サービス	19.7	13.3	23.0	14.4	21.8	18.3	24.7
レジャー・アミューズメント	8.1	3.3	3.3	4.4	5.6	4.3	8.4
イベント・キャンペーン	2.9	5.0	3.9	2.2	5.1	0.0	4.8
営業	9.2	10.0	11.8	13.3	5.6	7.3	10.8
オフィスワーク	19.1	15.0	20.4	24.9	18.3	14.0	20.5
医療・介護・保育	8.7	9.2	9.9	13.3	13.2	10.4	12.0
教育	4.6	1.7	4.6	2.2	1.5	1.8	5.4
配送・引越・ドライバー	4.0	7.5	7.2	6.6	9.1	4.3	9.0
軽作業	4.6	5.8	4.6	5.0	4.1	2.4	7.8
工場・倉庫・建築・土木	19.7	15.0	15.1	22.1	20.3	22.0	18.1
警備・清掃・ビル管理	3.5	4.2	4.6	3.9	4.1	6.7	5.4
エンジニア・サポート・保守	9.2	5.8	7.9	6.6	6.1	6.1	10.2
クリエイティブ・編集	4.6	4.2	10.5	5.5	6.1	2.4	6.0
エステ・理美容	1.7	2.5	1.3	2.2	2.0	0.6	3.0
その他	13.3	19.2	13.2	12.7	12.7	6.7	8.4

■次月以降、採用活動を行う予定の職種（複数回答）

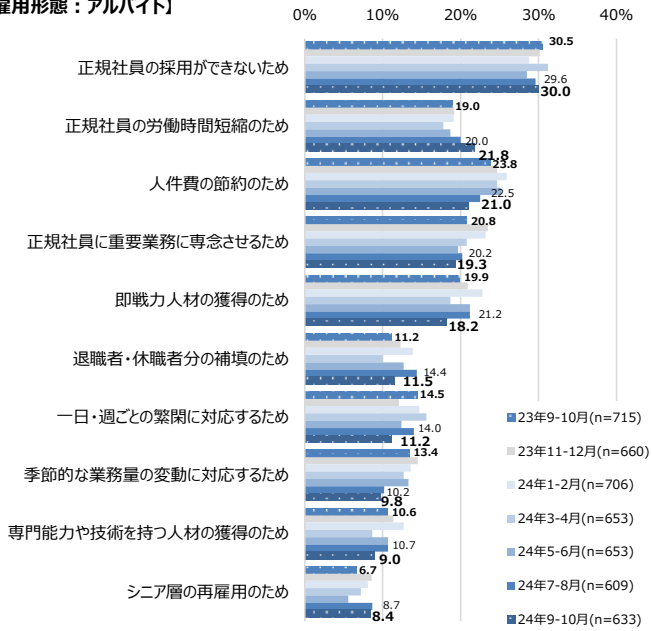
・次月以降、採用活動を行う予定の職種を雇用形態ごとに聞いたところ、アルバイトで最も高かったのは【オフィスワーク】で23.6%、次いで【販売・接客・サービス】で21.1%、【医療・介護・保育】で19.7%となった。
 ・派遣社員で次月以降、採用活動を行う予定の職種は【オフィスワーク】が30.6%、【工場・倉庫・建築・土木】が30.2%で上位。

アルバイト（回答数:741）		派遣社員（回答数:278）		契約社員（回答数:304）		嘱託（回答数:199）	
オフィスワーク	23.6%	オフィスワーク	30.6%	工場・倉庫・建築・土木	25.0%	オフィスワーク	24.6%
販売・接客・サービス	21.1%	工場・倉庫・建築・土木	30.2%	オフィスワーク	23.0%	工場・倉庫・建築・土木	22.1%
医療・介護・保育	19.7%	販売・接客・サービス	19.4%	販売・接客・サービス	15.8%	販売・接客・サービス	15.6%
工場・倉庫・建築・土木	19.3%	医療・介護・保育	13.3%	エンジニア・サポート・保守	14.5%	営業	11.1%
飲食・フード	12.4%	営業	12.2%	営業	14.1%	医療・介護・保育	11.1%
軽作業	8.2%	軽作業	12.2%	医療・介護・保育	13.5%	エンジニア・サポート・保守	11.1%
営業	8.1%	エンジニア・サポート・保守	9.7%	軽作業	8.6%	配送・引越・ドライバー	8.5%
配送・引越・ドライバー	7.8%	飲食・フード	9.4%	配送・引越・ドライバー	7.2%	レジャー・アミューズメント	8.0%
レジャー・アミューズメント	7.0%	配送・引越・ドライバー	9.4%	飲食・フード	5.9%	飲食・フード	7.0%
警備・清掃・ビル管理	7.0%	レジャー・アミューズメント	8.6%	レジャー・アミューズメント	5.9%	軽作業	5.5%
エンジニア・サポート・保守	4.0%	警備・清掃・ビル管理	7.2%	クリエイティブ・編集	5.9%	クリエイティブ・編集	5.5%
イベント・キャンペーン	3.9%	クリエイティブ・編集	7.2%	警備・清掃・ビル管理	4.9%	教育	3.0%
教育	3.1%	イベント・キャンペーン	6.1%	教育	4.3%	警備・清掃・ビル管理	3.0%
クリエイティブ・編集	3.0%	エステ・理美容	5.8%	イベント・キャンペーン	3.6%	イベント・キャンペーン	1.5%
エステ・理美容	1.9%	教育	4.3%	エステ・理美容	0.7%	エステ・理美容	0.5%
その他	9.0%	その他	10.8%	その他	12.5%	その他	15.1%

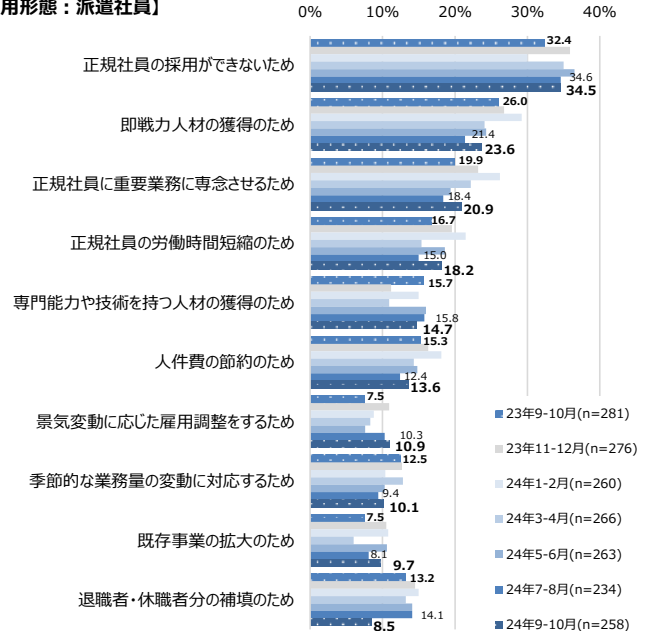
■採用活動を実施した理由（複数回答）上位

・2024年9-10月に採用活動を実施した理由を聞いたところ、いずれの雇用形態においても「正規社員の採用ができないため」が最も高く、アルバイトでは30.0%、派遣社員では34.5%、契約社員では30.9%、嘱託では28.9%となった。
 ・23年9-10月と比べると、アルバイトでは「正規社員の労働時間短縮のため」が2.8pt増と最も大きく伸びた。

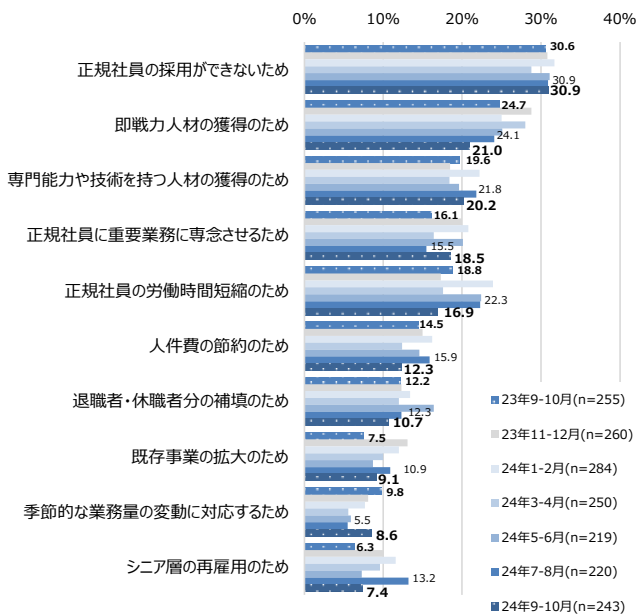
【雇用形態：アルバイト】



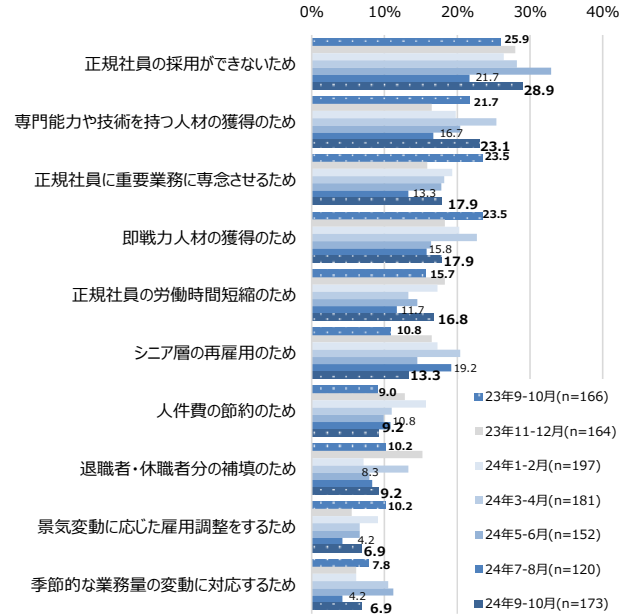
【雇用形態：派遣社員】



【雇用形態：契約社員】



【雇用形態：嘱託】

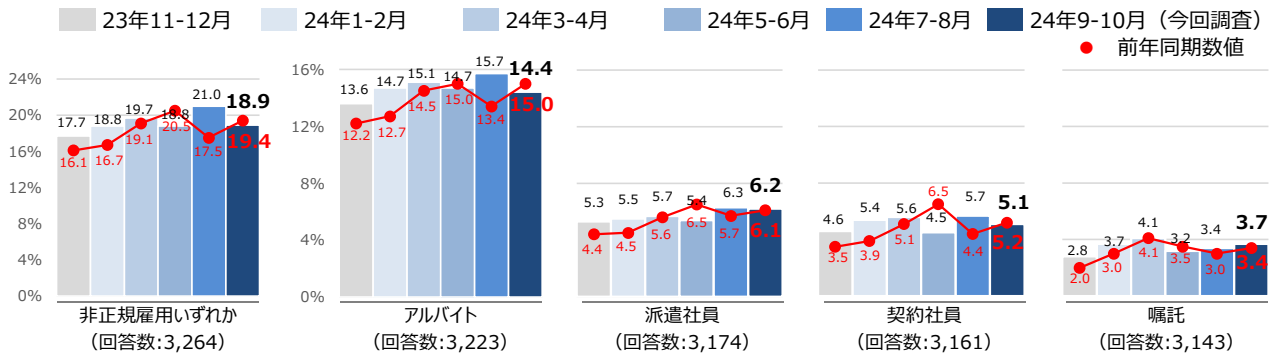


(2) 新規採用の状況

■雇用形態別 新規採用率の推移（期間中に一人でも採用したか）

・2024年9-10月の非正規雇用新規採用率（いずれかの業務形態）は18.9%（24年7-8月比:2.1pt減、23年9-10月比:0.5pt減）。
 雇用形態別では、アルバイトが14.4%（24年7-8月比:1.3pt減、23年9-10月比:0.6pt減）、派遣社員が6.2%（24年7-8月比:0.1pt減、23年9-10月比:0.1pt増）、契約社員が5.1%（24年7-8月比:0.6pt減、23年9-10月比:0.1pt減）、嘱託が3.7%（24年7-8月比:0.3pt増、23年9-10月比:0.3pt増）。
 ・雇用形態ごとの2024年9-10月の新規採用率を業種別にみると、
 アルバイトで新規採用率が最も高かったのは〔飲食・宿泊〕で46.4%、次いで〔医療・福祉〕で25.3%、〔小売〕で25.2%となった。
 派遣社員で新規採用率が最も高かったのは〔製造（建設除く）〕で9.8%、次いで〔ソフトウェア・通信〕で9.7%となった。
 契約社員で新規採用率が最も高かったのは〔ソフトウェア・通信〕で8.1%、次いで〔飲食・宿泊〕で7.3%となった。
 嘱託で新規採用率が最も高かったのは〔金融〕で7.2%、次いで〔製造（建設除く）〕で5.5%となった。

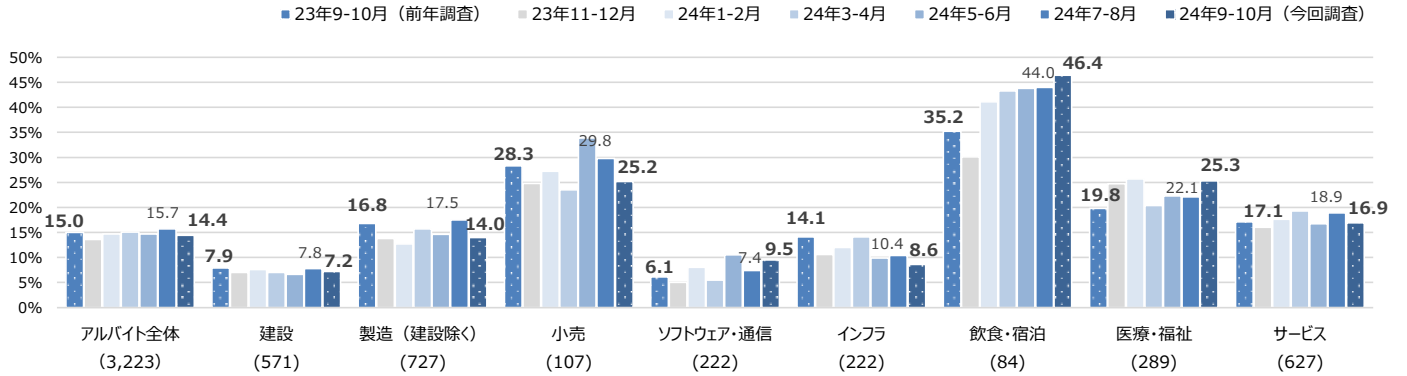
【雇用形態別 新規採用率】



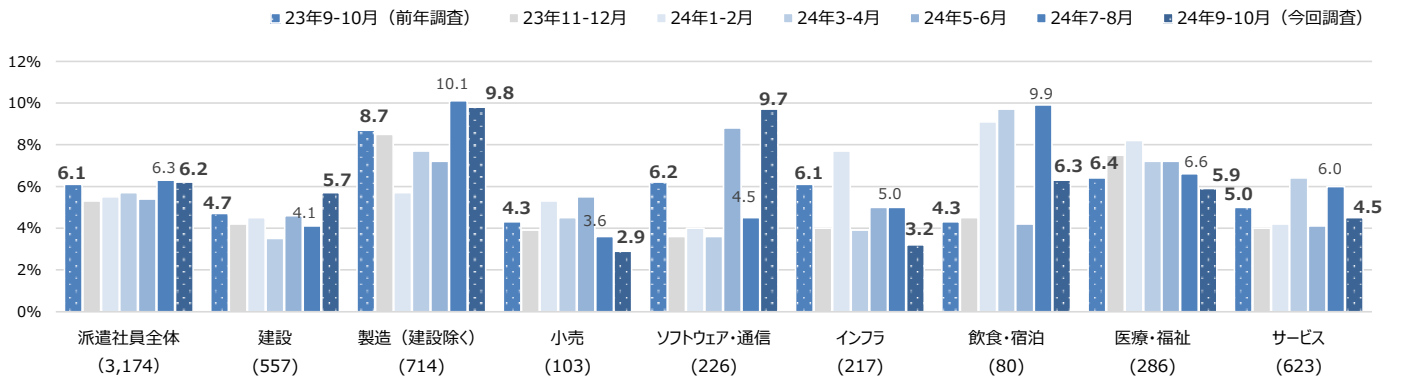
※回答数は最新の調査のものを記載

【業種別 新規採用率】※グラフの業種は一部抜粋

雇用形態：アルバイト ※（ ）内の回答数は最新の調査のものを記載



雇用形態：派遣社員 ※（ ）内の回答数は最新の調査のものを記載



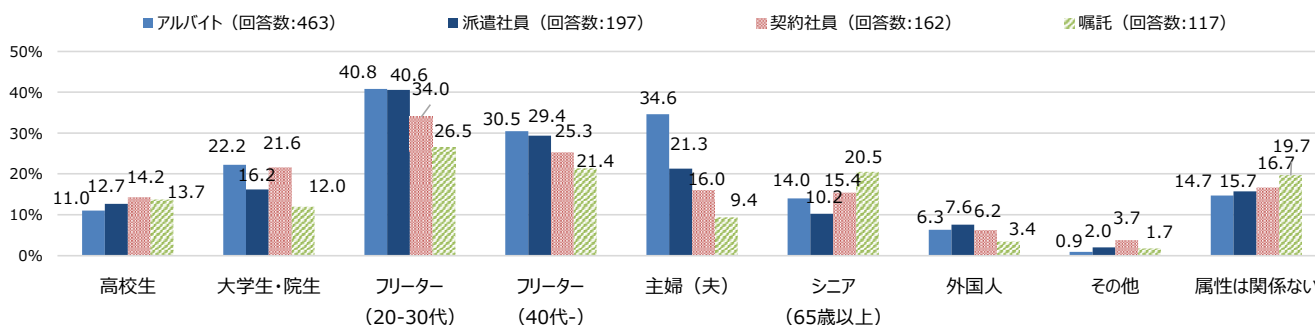
単位：%	全体	建設	製造（建設除く）	小売	ソフトウェア・通信	インフラ	飲食・宿泊	医療・福祉	サービス	商社	金融	マスコミ	官公庁・公社・団体
アルバイト 回答数:	3,223	571	727	107	222	222	84	289	627	183	85	45	61
24年9-10月	14.4	7.2	14.0	25.2	9.5	8.6	46.4	25.3	16.9	10.9	12.9	2.2	4.9
24年7-8月	15.7	7.8	17.5	29.8	7.4	10.4	44.0	22.1	18.9	8.8	7.1	17.1	9.2
24年5-6月	14.7	6.6	14.6	33.9	10.5	9.9	43.8	22.3	16.7	10.1	6.9	10.0	13.8
24年3-4月	15.1	7.0	15.7	23.5	5.5	14.1	43.3	20.4	19.3	12.6	9.9	10.4	9.3
24年1-2月	14.7	7.6	12.7	27.2	8.0	12.0	41.1	25.7	17.6	10.0	3.2	9.1	14.7
23年11-12月	13.6	7.0	13.8	24.8	5.0	10.6	30.1	24.7	16.0	10.4	8.5	6.6	15.5
23年9-10月	15.0	7.9	16.8	28.3	6.1	14.1	35.2	19.8	17.1	7.4	9.8	17.9	10.1
派遣社員 回答数:	3,174	557	714	103	226	217	80	286	623	181	81	45	61
24年9-10月	6.2	5.7	9.8	2.9	9.7	3.2	6.3	5.9	4.5	3.9	4.9	0.0	3.3
24年7-8月	6.3	4.1	10.1	3.6	4.5	5.0	9.9	6.6	6.0	5.1	0.0	7.5	6.1
24年5-6月	5.4	4.6	7.2	5.5	8.8	5.0	4.2	7.2	4.1	4.7	2.3	0.0	2.5
24年3-4月	5.7	3.5	7.7	4.5	3.6	3.9	9.7	7.2	6.4	5.3	3.6	6.4	4.0
24年1-2月	5.5	4.5	5.7	5.3	4.0	7.7	9.1	8.2	4.2	5.5	3.1	5.6	7.5
23年11-12月	5.3	4.2	8.5	3.9	3.6	4.0	4.5	7.5	4.0	2.6	6.0	1.6	7.4
23年9-10月	6.1	4.7	8.7	4.3	6.2	6.1	4.3	6.4	5.0	4.7	8.1	5.5	7.7
契約社員 回答数:	3,161	554	715	103	221	214	82	283	618	181	84	45	61
24年9-10月	5.1	4.3	7.1	1.9	8.1	2.3	7.3	5.7	4.7	3.3	4.8	2.2	0.0
24年7-8月	5.7	4.1	6.9	2.7	6.5	6.1	7.9	6.2	6.2	3.8	2.9	9.8	6.1
24年5-6月	4.5	3.7	4.7	7.3	6.5	2.7	2.1	3.7	4.8	2.3	4.6	4.0	8.8
24年3-4月	5.6	3.3	5.8	7.5	7.4	4.4	7.8	5.9	5.5	6.7	4.5	10.6	5.3
24年1-2月	5.4	4.0	5.0	3.0	6.2	8.5	8.1	6.1	5.8	4.1	3.2	5.5	6.0
23年11-12月	4.6	4.8	5.5	3.8	6.2	1.5	3.6	5.5	4.3	3.1	4.3	1.6	6.3
23年9-10月	5.2	5.3	7.3	2.9	3.7	5.7	4.2	4.9	4.7	4.2	6.1	5.6	2.6
嘱託 回答数:	3,143	554	712	103	217	213	79	278	618	180	83	45	61
24年9-10月	3.7	3.1	5.5	1.0	3.7	1.9	3.8	5.0	3.2	2.2	7.2	0.0	1.6
24年7-8月	3.4	2.9	4.1	3.6	2.5	3.9	3.4	2.7	3.0	4.5	1.4	2.5	7.6
24年5-6月	3.2	3.2	3.7	2.8	2.8	2.3	2.2	2.6	3.4	2.9	2.3	2.0	6.3
24年3-4月	4.1	2.8	4.6	3.0	3.9	3.4	5.7	5.6	4.2	2.9	4.5	6.3	4.0
24年1-2月	3.7	3.9	4.2	1.5	2.3	3.3	1.0	5.9	3.9	2.3	1.1	1.9	6.0
23年11-12月	2.8	3.1	3.5	2.3	1.5	1.9	0.0	4.3	2.4	2.6	4.3	0.0	3.1
23年9-10月	3.4	3.6	4.1	2.2	2.1	3.7	1.7	3.1	3.1	2.8	6.1	1.8	5.1

※回答数は最新の調査のものを記載

※0.0・・・各行の上位2つの業種

■ 2024年9-10月に新規採用した人の属性（複数回答）

・2024年9-10月に新規採用した人の属性を雇用形態ごとに聞いたところ、アルバイトで最も高かったのは「フリーター（20-30代）」で40.8%（24年7-8月比:1.7pt増、23年9-10月比:横ばい）、次いで「主婦（夫）」で34.6%（24年7-8月比:0.7pt増、23年9-10月比:3.5pt増）となった。
 ・アルバイトの24年7-8月と比べると、最も増加したのは「フリーター（20-30代）」で1.7pt増となった。

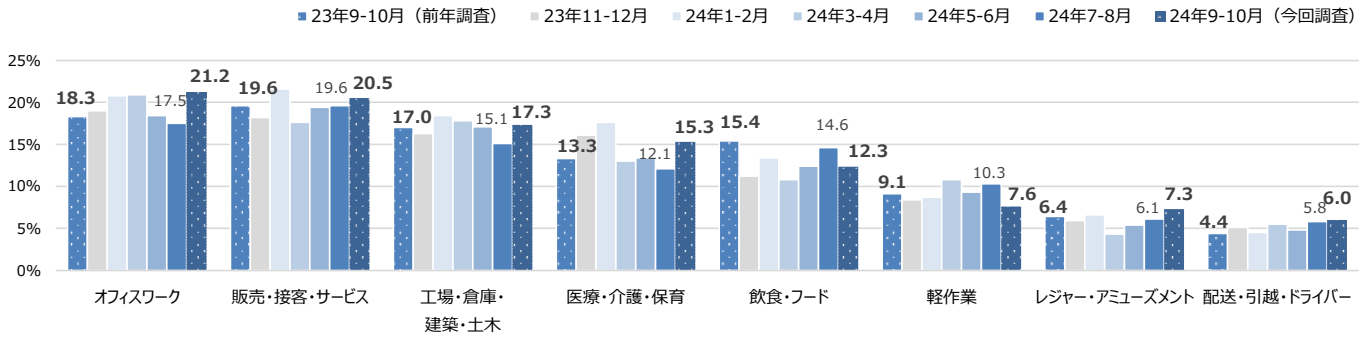


		高校生	大学生・院生	フリーター (20-30代)	フリーター (40代-)	主婦 (夫)	シニア (65歳以上)	外国人	その他	属性は関係ない
アルバイト	24年9-10月 (n=463)	11.0%	22.2%	40.8%	30.5%	34.6%	14.0%	6.3%	0.9%	14.7%
	24年7-8月 (n=445)	13.9%	24.3%	39.1%	34.6%	33.9%	18.7%	6.5%	2.7%	14.4%
	24年5-6月 (n=484)	9.7%	22.5%	38.2%	32.9%	34.1%	14.9%	4.5%	2.7%	14.3%
	24年3-4月 (n=507)	10.8%	21.1%	41.0%	33.3%	32.5%	15.0%	5.1%	1.4%	15.8%
	24年1-2月 (n=528)	13.3%	24.6%	39.0%	30.5%	36.9%	15.7%	4.5%	1.7%	10.8%
	23年11-12月 (n=510)	11.0%	23.5%	41.0%	34.7%	32.7%	13.9%	5.9%	1.2%	15.7%
前年調査時	23年9-10月 (n=547)	13.7%	26.3%	40.8%	33.8%	31.1%	13.0%	5.1%	1.1%	13.7%

■2024年9-10月に新規採用した職種（複数回答）

- ・2024年9-10月に新規採用した職種を雇用形態ごとに聞いたところ、アルバイトで最も高かったのは【オフィスワーク】で21.2%（24年7-8月比:3.7pt増、23年9-10月比:2.9pt増）、次いで【販売・接客・サービス】で20.5%（24年7-8月比:0.9pt増、23年9-10月比:0.9pt増）となった。
- ・アルバイトで新規採用した職種を23年9-10月と比べると、【オフィスワーク】で2.9pt増と最も上げ幅が大きくなった。
- ・派遣社員で新規採用率が最も高かった職種は【オフィスワーク】【工場・倉庫・建築・土木】でいずれも26.9%となった。
- ・派遣社員で新規採用した職種を23年9-10月と比べると、【販売・接客・サービス】の3.3pt増が最も大きい上げ幅だった。

【新規採用したアルバイトの職種】※グラフの業種は24年5-6月上位抜粋



【雇用形態別 新規採用した職種】

	アルバイト						前年同期 23年 9-10月 (547)
	24年 9-10月 (463)	24年 7-8月 (445)	24年 5-6月 (484)	24年 3-4月 (507)	24年 1-2月 (528)	23年 11-12 (510)	
飲食・フード	12.3	14.6	12.4	10.8	13.4	11.2	15.4
販売・接客・サービス	20.5	19.6	19.4	17.6	21.6	18.2	19.6
レジャー・アミューズメント	7.3	6.1	5.4	4.3	6.6	5.9	6.4
イベント・キャンペーン	2.8	5.2	3.3	3.2	4.0	2.7	3.5
営業	5.4	5.8	5.2	5.5	3.0	5.7	5.5
オフィスワーク	21.2	17.5	18.4	20.9	20.8	19.0	18.3
医療・介護・保育	15.3	12.1	13.4	13.0	17.6	16.1	13.3
教育	2.2	4.0	3.3	3.6	4.2	3.3	4.2
配送・引越・ドライバー	6.0	5.8	4.8	5.5	4.5	5.1	4.4
軽作業	7.6	10.3	9.3	10.8	8.7	8.4	9.1
工場・倉庫・建築・土木	17.3	15.1	17.1	17.8	18.4	16.3	17.0
警備・清掃・ビル管理	4.1	7.6	5.8	5.1	7.2	5.5	6.0
エンジニア・サポート・保守	3.9	3.1	3.5	3.2	4.0	2.5	3.3
クリエイティブ・編集	2.8	2.9	3.1	3.2	2.3	3.1	3.1
エステ・理美容	1.1	1.1	0.6	0.8	0.9	1.4	0.7
その他	7.6	6.3	6.4	5.5	6.3	7.3	4.6

	派遣社員						前年同期 23年 9-10月 (218)
	24年 9-10月 (197)	24年 7-8月 (175)	24年 5-6月 (177)	24年 3-4月 (190)	24年 1-2月 (194)	23年 11-12 (197)	
飲食・フード	14.2	12.6	9.0	9.5	12.4	8.1	11.9
販売・接客・サービス	20.3	20.6	16.9	19.5	22.7	16.8	17.0
レジャー・アミューズメント	5.6	5.7	2.8	4.7	9.8	5.6	7.3
イベント・キャンペーン	4.6	2.9	5.1	4.7	5.7	4.6	3.2
営業	9.1	8.0	6.8	6.8	10.3	7.1	8.3
オフィスワーク	26.9	26.9	21.5	25.8	27.8	32.5	26.6
医療・介護・保育	7.1	10.3	11.9	13.7	18.0	12.7	13.3
教育	1.5	4.0	1.7	0.5	3.6	1.5	2.3
配送・引越・ドライバー	3.0	6.3	4.0	4.7	7.2	3.6	5.0
軽作業	8.6	12.6	11.9	9.5	12.9	6.6	11.0
工場・倉庫・建築・土木	26.9	29.1	26.0	24.7	23.2	26.4	23.9
警備・清掃・ビル管理	1.5	5.7	2.8	6.3	8.2	5.6	6.4
エンジニア・サポート・保守	8.6	5.1	8.5	5.8	8.2	6.6	8.7
クリエイティブ・編集	4.1	8.0	6.8	2.1	7.2	3.6	3.2
エステ・理美容	1.5	2.9	1.7	2.1	4.6	2.5	1.8
その他	5.6	4.6	9.0	5.8	9.8	5.6	6.9

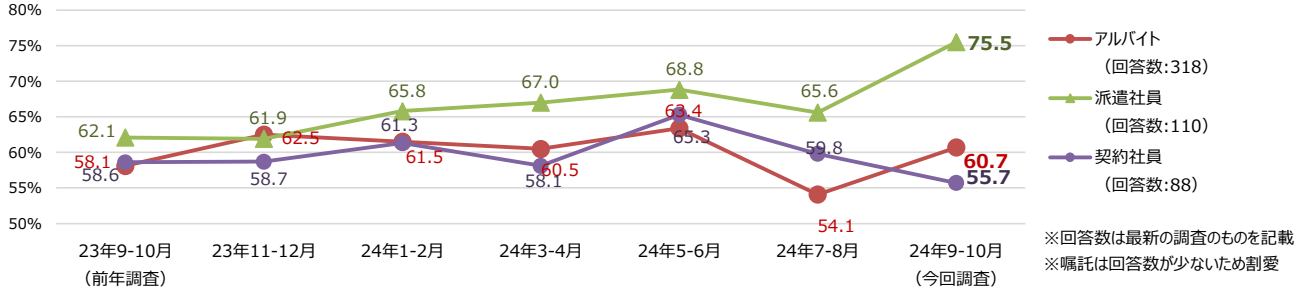
	契約社員						前年同期 23年 9-10月 (187)
	24年 9-10月 (162)	24年 7-8月 (160)	24年 5-6月 (144)	24年 3-4月 (186)	24年 1-2月 (190)	23年 11-12 (168)	
飲食・フード	14.8	13.8	10.4	5.9	12.1	6.5	10.2
販売・接客・サービス	24.1	21.3	20.8	21.5	26.3	19.0	23.5
レジャー・アミューズメント	8.6	7.5	8.3	5.9	7.4	6.0	8.6
イベント・キャンペーン	5.6	4.4	7.6	7.0	8.4	2.4	5.3
営業	11.1	11.9	9.0	9.7	12.6	7.7	10.7
オフィスワーク	21.6	18.8	20.1	23.7	28.4	19.0	20.3
医療・介護・保育	8.0	10.0	9.0	14.0	15.3	11.3	11.2
教育	2.5	5.0	2.8	3.2	4.2	1.2	3.2
配送・引越・ドライバー	4.3	8.8	8.3	5.9	9.5	4.8	7.5
軽作業	7.4	6.3	6.9	7.0	8.4	4.2	6.4
工場・倉庫・建築・土木	19.1	21.9	17.4	21.0	20.5	25.6	16.6
警備・清掃・ビル管理	4.9	8.1	4.2	5.9	10.5	6.5	4.3
エンジニア・サポート・保守	8.0	8.8	10.4	11.3	11.6	8.3	5.3
クリエイティブ・編集	6.8	8.8	8.3	5.9	7.9	6.5	7.0
エステ・理美容	1.2	1.9	1.4	2.7	3.7	3.6	1.1
その他	5.6	10.6	9.7	9.1	6.3	7.1	9.6

	嘱託						前年同期 23年 9-10月 (119)
	24年 9-10月 (117)	24年 7-8月 (94)	24年 5-6月 (102)	24年 3-4月 (134)	24年 1-2月 (129)	23年 11-12 (102)	
飲食・フード	13.7	14.9	12.7	7.5	10.1	6.9	13.4
販売・接客・サービス	21.4	25.5	27.5	17.9	24.8	23.5	21.8
レジャー・アミューズメント	7.7	5.3	5.9	7.5	9.3	3.9	12.6
イベント・キャンペーン	5.1	7.4	3.9	1.5	3.9	1.0	5.9
営業	7.7	8.5	7.8	8.2	6.2	2.9	7.6
オフィスワーク	18.8	17.0	13.7	24.6	20.2	16.7	23.5
医療・介護・保育	6.0	6.4	8.8	11.2	14.0	9.8	15.1
教育	3.4	2.1	2.9	2.2	3.1	2.0	5.9
配送・引越・ドライバー	7.7	6.4	8.8	7.5	5.4	6.9	4.2
軽作業	3.4	5.3	3.9	4.5	6.2	6.9	5.0
工場・倉庫・建築・土木	14.5	17.0	20.6	18.7	19.4	21.6	11.8
警備・清掃・ビル管理	3.4	4.3	4.9	3.0	4.7	3.9	6.7
エンジニア・サポート・保守	5.1	3.2	8.8	7.5	7.0	6.9	5.9
クリエイティブ・編集	5.1	4.3	3.9	7.5	3.9	3.9	7.6
エステ・理美容	0.9	1.1	2.0	0.7	3.9	2.9	2.5
その他	7.7	9.6	13.7	9.7	7.0	4.9	7.6

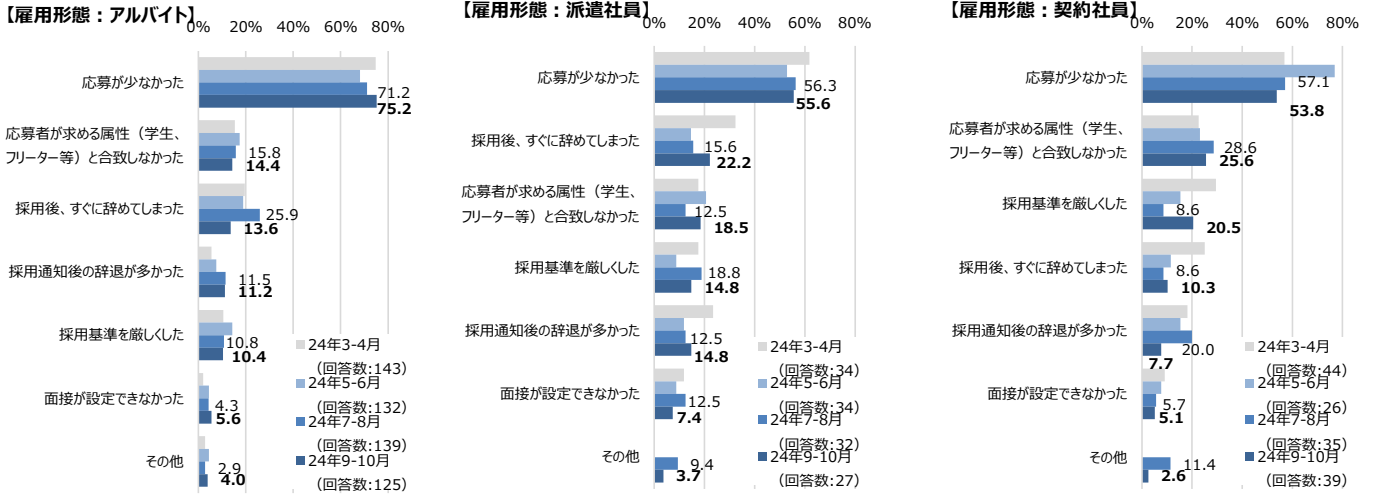
■ **必要な人数は確保できたか** ※「新規で採用を行った」かつ「新規採用した人数を把握している」と答えた企業が対象

・2024年9-10月に新規採用を行った人に、雇用形態ごとに必要な人数を確保できたかを聞いたところ、アルバイトでは60.7%（24年7-8月比:6.6pt増、23年9-10月比:2.6pt増）、派遣社員では75.5%（24年7-8月比:9.9pt増、23年9-10月比:13.4pt増）、契約社員では55.7%（24年7-8月比:4.1pt減、23年9-10月比:2.9pt減）が「確保できた」となった。※嘱託は回答数が少ないため割愛
 ・アルバイトで2024年9-10月に必要な人数を確保できなかった理由をみると、「応募が少なかった」が75.2%で最も高かった。
 ・アルバイトで2024年9-10月に必要な人数を確保できなかった理由を24年7-8月と比べると、「応募が少なかった」が4.0pt増と最も上げ幅が大きかった。「採用後、すぐに辞めてしまった」は最も減少幅が大きく、12.3pt減となった。
 ・2024年9-10月のアルバイトの選考基準は、「前月より甘くした」は10.6%、「前月と変えていない」は76.9%、「前月より厳しくした」は12.5%となった。

【必要な人数を確保できた割合（単一回答）】



【必要な人数を確保できなかった理由（複数回答）】※24年5-6月の契約社員、24年9-10月の派遣社員は回答数が少ないため参考値とする



■ **新規採用人数平均（数値回答）**

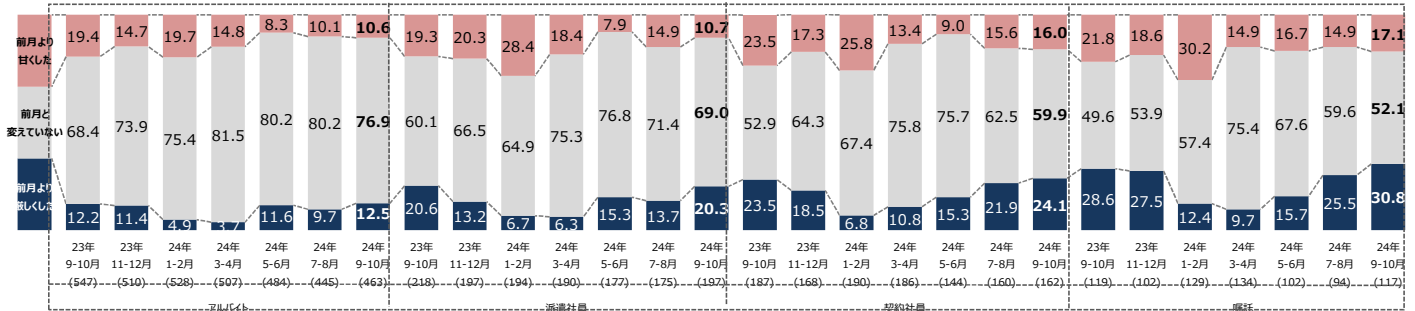
※「新規で採用を行った」かつ「新規採用した人数を把握している」と答えた企業のうち、外れ値除外後の平均値

	アルバイト	派遣社員	契約社員
回答数:	308	107	85
24年9-10月	2.23人	2.47人	2.74人
24年7-8月	2.29人	2.34人	2.01人
24年5-6月	2.39人	2.38人	1.79人
24年3-4月	2.58人	2.19人	2.32人
24年1-2月	2.22人	2.82人	2.43人
23年11-12月	2.75人	1.83人	1.74人
23年9-10月	2.43人	2.92人	2.60人

※回答数は最新の調査のものを記載
 ※嘱託は回答数が少ないため割愛

■ **選考基準（単一回答）**

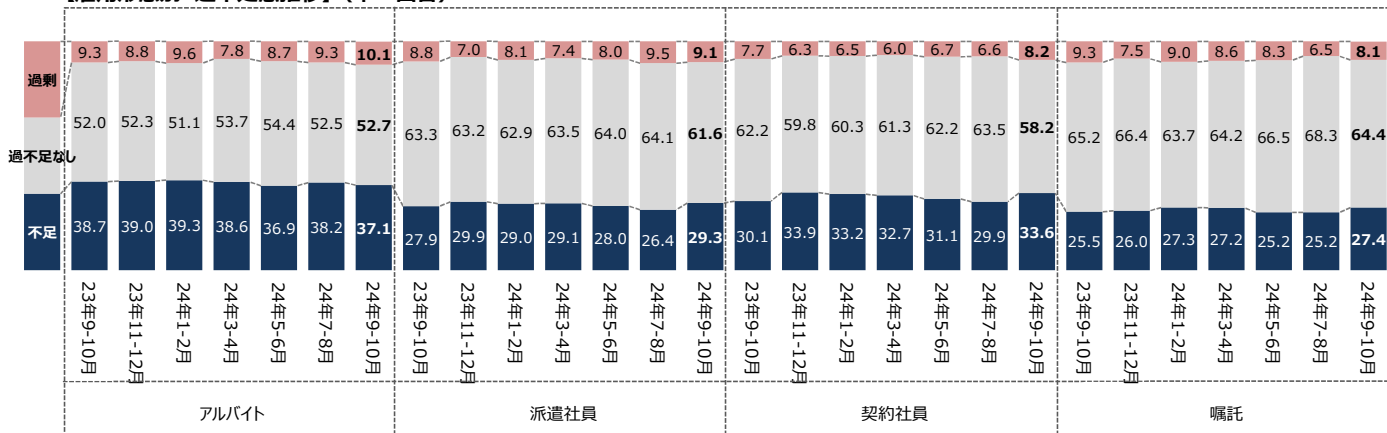
【雇用形態別 選考基準】 ※（ ）内は回答数



(3) 過不足感

■ 過不足感の推移

【雇用形態別 過不足感推移】（単一回答）



※【不足】は大幅不足とやや不足の合計値、【過剰】は大幅過剰とやや過剰の合計値で算出

【業種別 24年9-10月の過不足感】

- ・アルバイトで最も過剰の割合が高かった業種は【建設】で16.5%、次いで【製造（建設除く）】で12.2%となった。
- ・アルバイトで最も不足の割合が高かった業種は【飲食・宿泊】で53.8%、次いで【医療・福祉】で50.3%、【小売】で40.8%となった。

※「過剰」上位3業種は赤、「不足」上位3業種は緑で色付けをしている

	全体	建設	製造（建設除く）	小売	ソフトウェア・通信	インフラ	飲食・宿泊	医療・福祉	サービス	商社	金融	官公庁・公社・団体
アルバイト 回答数:	2,355	316	566	103	112	141	93	322	485	99	47	43
過剰	10.1%	16.5%	12.2%	4.9%	4.5%	8.5%	9.7%	9.3%	8.2%	8.1%	8.5%	7.0%
過不足なし	52.7%	53.5%	54.1%	54.4%	61.6%	58.9%	36.6%	40.4%	53.8%	61.6%	55.3%	62.8%
不足	37.1%	30.1%	33.7%	40.8%	33.9%	32.6%	53.8%	50.3%	37.9%	30.3%	36.2%	30.2%
「不足」-「過剰」	27.0	13.6	21.5	35.9	29.4	24.1	44.1	41.0	29.7	22.2	27.7	23.2
派遣社員 回答数:	1,484	242	379	38	103	91	45	153	290	60	37	27
過剰	9.1%	15.7%	9.5%	2.6%	4.9%	8.8%	8.9%	8.5%	6.9%	6.7%	8.1%	3.7%
過不足なし	61.6%	55.8%	62.3%	63.2%	58.3%	65.9%	55.6%	56.2%	65.2%	66.7%	73.0%	74.1%
不足	29.3%	28.5%	28.2%	34.2%	36.9%	25.3%	35.6%	35.3%	27.9%	26.7%	18.9%	22.2%
「不足」-「過剰」	20.2	12.8	18.7	31.6	32.0	16.5	26.7	26.8	21.0	20.0	10.8	18.5
契約社員 回答数:	1,566	254	383	42	126	109	48	160	300	57	38	27
過剰	8.2%	11.4%	9.9%	7.1%	4.8%	10.1%	8.3%	6.3%	5.7%	8.8%	7.9%	0.0%
過不足なし	58.2%	52.4%	61.9%	61.9%	53.2%	57.8%	43.8%	55.6%	59.7%	57.9%	68.4%	88.9%
不足	33.6%	36.2%	28.2%	31.0%	42.1%	32.1%	47.9%	38.1%	34.7%	33.3%	23.7%	11.1%
「不足」-「過剰」	25.4	24.8	18.3	23.9	37.3	22.0	39.6	31.8	29.0	24.5	15.8	11.1
嘱託 回答数:	1,513	258	374	36	105	109	36	151	292	59	40	37
過剰	8.1%	10.5%	9.4%	11.1%	6.7%	4.6%	2.8%	6.6%	6.8%	8.5%	12.5%	2.7%
過不足なし	64.4%	54.3%	68.7%	63.9%	64.8%	65.1%	58.3%	58.9%	67.8%	69.5%	72.5%	81.1%
不足	27.4%	35.3%	21.9%	25.0%	28.6%	30.3%	38.9%	34.4%	25.3%	22.0%	15.0%	16.2%
「不足」-「過剰」	19.3	24.8	12.5	13.9	21.9	25.7	36.1	27.8	18.5	13.5	2.5	13.5

■不足割合

単位：%

	全体	建設	製造（建設除く）	小売	ソフトウェア・通信	インフラ	飲食・宿泊	医療・福祉	サービス	商社	金融	官公庁・公社・団体
アルバイト 回答数:	2,355	316	566	103	112	141	93	322	485	99	47	43
24年9-10月	37.1	30.1	33.7	40.8	33.9	32.6	53.8	50.3	37.9	30.3	36.2	30.2
24年7-8月	38.2	35.7	35.9	45.7	34.6	33.6	52.7	45.0	37.5	30.1	40.9	20.8
24年5-6月	36.9	29.6	33.3	53.0	32.1	32.4	61.4	48.2	38.9	21.2	14.0	32.1
24年3-4月	38.6	26.6	35.4	44.5	26.1	38.9	66.0	46.4	41.9	35.7	30.5	28.3
24年1-2月	39.3	29.0	37.4	57.8	33.0	35.8	54.7	44.7	43.0	32.3	23.5	31.8
23年11-12月	39.0	32.2	37.6	55.9	36.9	36.8	56.7	49.3	38.3	21.8	30.0	25.8
23年9-10月	38.7	31.1	35.6	51.1	17.1	43.9	59.2	47.4	39.4	27.7	28.3	33.3
派遣社員 回答数:	1,484	242	379	38	103	91	45	153	290	60	37	27
24年9-10月	29.3	28.5	28.2	34.2	36.9	25.3	35.6	35.3	27.9	26.7	18.9	22.2
24年7-8月	26.4	27.9	29.2	6.5	22.5	31.4	38.2	35.6	22.7	15.6	30.0	15.2
24年5-6月	28.0	29.0	27.2	23.5	33.0	27.5	51.3	36.9	25.5	18.3	13.2	31.6
24年3-4月	29.1	28.0	28.8	26.7	26.5	38.4	47.4	31.4	28.0	26.3	28.8	13.2
24年1-2月	29.0	29.5	29.2	30.4	28.0	30.6	31.8	32.7	30.4	23.6	17.0	25.0
23年11-12月	29.9	29.8	31.4	29.4	37.7	27.6	42.3	36.6	24.7	17.1	31.5	22.6
23年9-10月	27.9	27.4	30.2	25.0	24.1	34.0	34.6	33.5	26.0	14.5	24.0	26.7
契約社員 回答数:	1,566	254	383	42	126	109	48	160	300	57	38	27
24年9-10月	33.6	36.2	28.2	31.0	42.1	32.1	47.9	38.1	34.7	33.3	23.7	11.1
24年7-8月	29.9	32.8	29.4	20.0	31.4	41.9	40.5	38.3	27.5	8.8	24.2	23.5
24年5-6月	31.1	36.6	27.5	31.6	37.0	31.3	45.5	38.8	28.5	18.3	19.0	26.7
24年3-4月	32.7	35.1	29.0	28.6	38.2	43.0	43.9	37.6	31.8	22.1	21.6	19.4
24年1-2月	33.2	36.1	28.8	38.2	30.5	39.0	34.8	38.4	35.4	25.0	21.3	19.4
23年11-12月	33.9	37.3	32.9	39.3	48.1	33.8	38.8	40.9	28.4	14.6	28.8	17.8
23年9-10月	30.1	32.0	28.5	30.2	24.8	34.9	40.0	41.0	30.6	9.3	28.6	32.7
嘱託 回答数:	1,513	258	374	36	105	109	36	151	292	59	40	37
24年9-10月	27.4	35.3	21.9	25.0	28.6	30.3	38.9	34.4	25.3	22.0	15.0	16.2
24年7-8月	25.2	27.3	25.7	12.5	25.4	31.3	44.8	37.0	22.4	7.7	13.5	20.0
24年5-6月	25.2	31.3	22.5	21.6	28.1	22.6	41.2	36.8	23.0	11.9	17.1	21.4
24年3-4月	27.2	27.9	23.5	30.4	27.4	37.0	34.4	32.9	28.8	14.9	17.2	19.6
24年1-2月	27.3	32.1	27.7	16.5	29.8	14.6	36.8	22.2	26.3	20.0	31.1	22.0
23年11-12月	26.0	31.2	25.1	23.9	29.0	32.1	28.3	34.9	20.6	13.3	23.7	15.5
23年9-10月	25.5	27.4	26.2	18.4	26.6	31.8	28.6	36.5	21.6	13.5	25.5	20.4

※回答数は最新の調査のものを記載

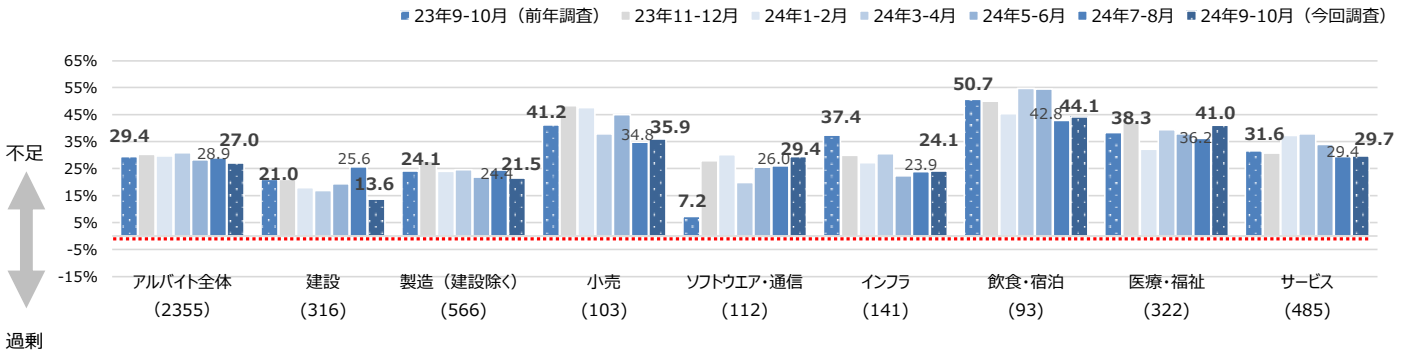
※0.0・・・各行の上位2つの業種

■業種別「不足」-「過剰」の推移

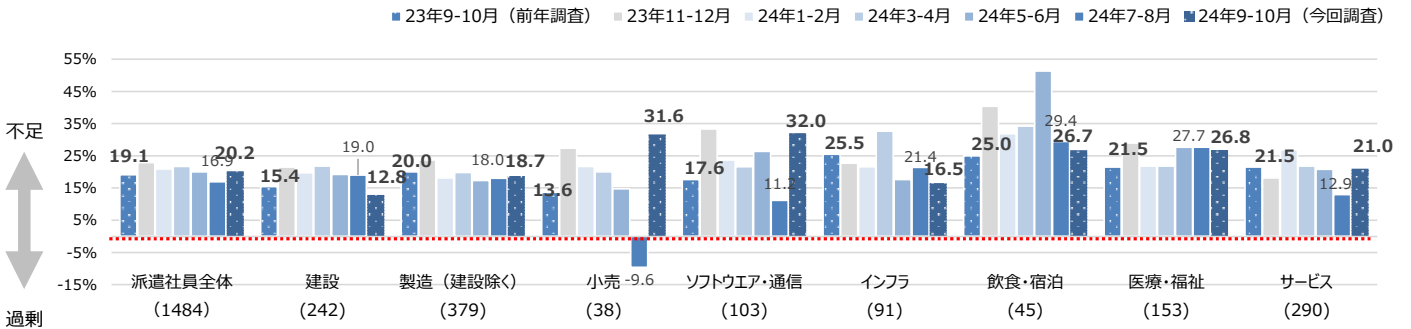
・過不足感について「不足」と回答した割合から「過剰」と回答した割合を差し引いた数値の推移をみてもみる。
 ・アルバイトでは「飲食・宿泊」で44.1%と最も高く（24年7-8月比:1.3pt増、23年9-10月比:6.6pt減）、次いで「医療・福祉」で41.0%（24年7-8月比:4.8pt増、23年9-10月比:2.7pt増）、「小売」で35.9%（24年7-8月比:1.1pt増、23年9-10月比:5.3pt減）となった。
 ・派遣社員では「ソフトウェア・通信」で32.0%と最も高く（24年7-8月比:20.8pt増、23年9-10月比:14.4pt増）、次いで「小売」で31.6%（24年7-8月比:41.2pt増、23年9-10月比:18.0pt増）、「医療・福祉」で26.8%（24年7-8月比:0.9pt減、23年9-10月比:5.3pt増）となった。

【業種別「不足」-「過剰」の推移】※グラフの業種は一部抜粋

雇用形態：アルバイト ※（ ）内の回答数は最新の調査のものを記載



雇用形態：派遣社員 ※（ ）内の回答数は最新の調査のものを記載



	全体	建設	製造 (建設除く)	小売	ソフトウェア・通信	インフラ	飲食・宿泊	医療・福祉	サービス	商社	金融	官公庁・公社・団体
アルバイト 回答数:	2,355	316	566	103	112	141	93	322	485	99	47	43
24年9-10月	27.0	13.6	21.5	35.9	29.4	24.1	44.1	41.0	29.7	22.2	27.7	23.2
24年7-8月	28.9	25.6	24.4	34.8	26.0	23.9	42.8	36.2	29.4	21.5	36.4	13.3
24年5-6月	28.2	19.3	21.8	45.0	25.5	22.3	54.5	37.9	33.9	14.1	2.0	13.8
24年3-4月	30.8	16.9	24.6	37.8	19.8	30.5	54.7	39.4	37.8	27.9	25.4	20.8
24年1-2月	29.7	17.9	24.0	47.6	30.1	27.2	45.3	32.2	37.2	24.6	17.6	31.8
23年11-12月	30.2	21.0	27.8	48.3	27.9	29.9	50.0	42.1	30.7	10.5	18.3	16.7
23年9-10月	29.4	21.0	24.1	41.2	7.2	37.4	50.7	38.3	31.6	18.5	20.0	26.6
派遣社員 回答数:	1,484	242	379	38	103	91	45	153	290	60	37	27
24年9-10月	20.2	12.8	18.7	31.6	32.0	16.5	26.7	26.8	21.0	20.0	10.8	18.5
24年7-8月	16.9	19.0	18.0	-9.6	11.2	21.4	29.4	27.7	12.9	12.5	23.3	9.1
24年5-6月	20.0	19.2	17.3	14.7	26.4	17.6	51.3	27.7	20.8	15.0	-2.6	0.0
24年3-4月	21.7	21.8	19.8	20.0	21.6	32.6	34.2	21.8	21.8	20.0	23.0	5.3
24年1-2月	20.9	19.7	18.1	21.7	23.7	21.6	31.8	21.8	26.9	13.5	12.7	21.9
23年11-12月	22.9	21.5	23.7	27.4	33.3	22.7	40.4	29.0	18.1	3.7	18.5	20.7
23年9-10月	19.1	15.4	20.0	13.6	17.6	25.5	25.0	21.5	21.5	8.5	18.0	15.6
契約社員 回答数:	1,566	254	383	42	126	109	48	160	300	57	38	27
24年9-10月	25.4	24.8	18.3	23.9	37.3	22.0	39.6	31.8	29.0	24.5	15.8	11.1
24年7-8月	23.3	26.4	21.2	8.6	25.5	37.8	38.1	29.6	21.3	2.9	18.1	23.5
24年5-6月	24.4	29.7	18.8	18.4	31.9	19.8	45.5	33.0	24.0	10.0	14.2	19.6
24年3-4月	26.7	30.6	21.9	20.4	34.5	36.5	36.6	32.1	25.3	16.9	13.8	11.1
24年1-2月	26.7	28.2	19.4	30.9	28.0	31.7	32.6	30.8	32.6	18.2	12.8	12.9
23年11-12月	27.6	28.6	28.0	33.9	42.2	30.0	37.3	36.2	21.7	0.0	18.6	11.1
23年9-10月	22.4	23.6	18.8	20.8	18.8	26.6	29.1	32.6	25.9	-2.3	26.6	30.7
嘱託 回答数:	1,513	258	374	36	105	109	36	151	292	59	40	37
24年9-10月	19.3	24.8	12.5	13.9	21.9	25.7	36.1	27.8	18.5	13.5	2.5	13.5
24年7-8月	18.7	21.4	19.7	6.2	18.4	23.8	41.4	31.0	14.6	0.0	2.7	20.0
24年5-6月	16.9	22.3	13.1	10.8	23.9	13.2	41.2	29.3	15.8	2.9	9.8	3.6
24年3-4月	18.6	18.0	13.4	23.9	20.0	30.0	25.0	27.2	21.2	11.5	3.4	0.0
24年1-2月	18.3	21.9	16.4	8.3	17.0	6.3	21.0	17.8	20.2	15.0	20.5	14.7
23年11-12月	18.5	22.7	16.6	17.4	23.6	28.4	28.3	30.1	13.3	4.1	10.1	5.2
23年9-10月	16.2	19.1	15.6	6.2	21.3	23.6	14.3	29.7	12.4	2.3	21.6	5.6

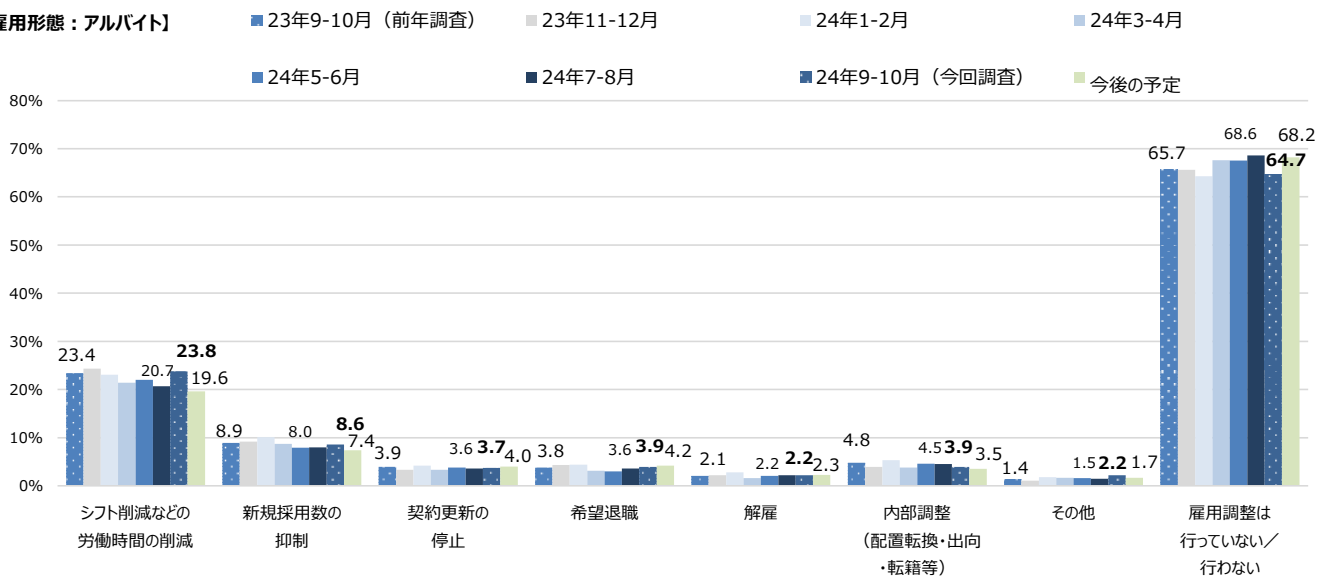
※回答数は最新の調査のものを記載

(4) 雇用調整状況

■雇用調整状況と今後の予定（複数回答）

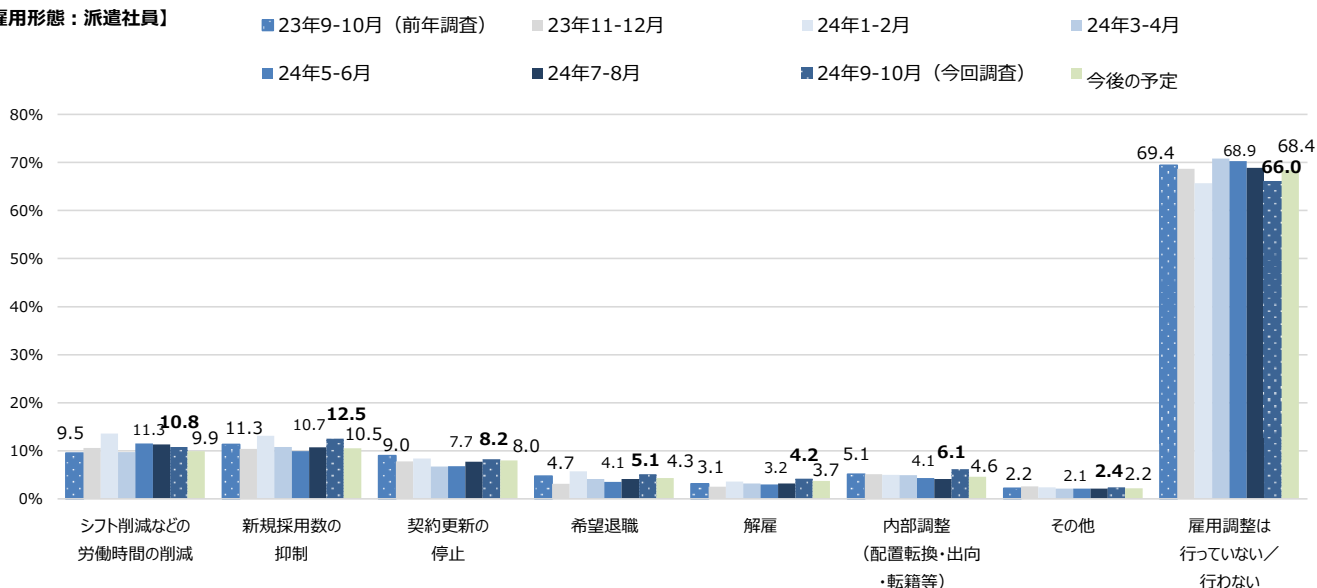
・2024年9-10月の雇用調整について雇用形態ごとに聞いたところ、いずれの雇用形態においても「雇用調整は行っていない」が最も高く、アルバイトでは64.7%（24年7-8月比:3.9pt減、23年9-10月比:1.0pt減）、派遣社員では66.0%（24年7-8月比:2.9pt減、23年9-10月比:3.4pt減）、契約社員では67.8%（24年7-8月比:3.9pt減、23年9-10月比:3.6pt減）、嘱託では71.1%（24年7-8月比:3.3pt減、23年9-10月比:2.1pt減）となった。
 ・今後の予定をみると、いずれの雇用形態においても「雇用調整を行わない」予定の割合が24年7-8月の「雇用調整を行っていない」を上回っている。
 ・アルバイトの2024年7-8月の雇用調整状況を業種別にみると、[飲食・宿泊]で「雇用調整を行っていない」が53.8%と最も低く、行っている雇用調整としては「シフト削減などの労働時間の削減」が39.8%と最も高い。

【雇用形態：アルバイト】



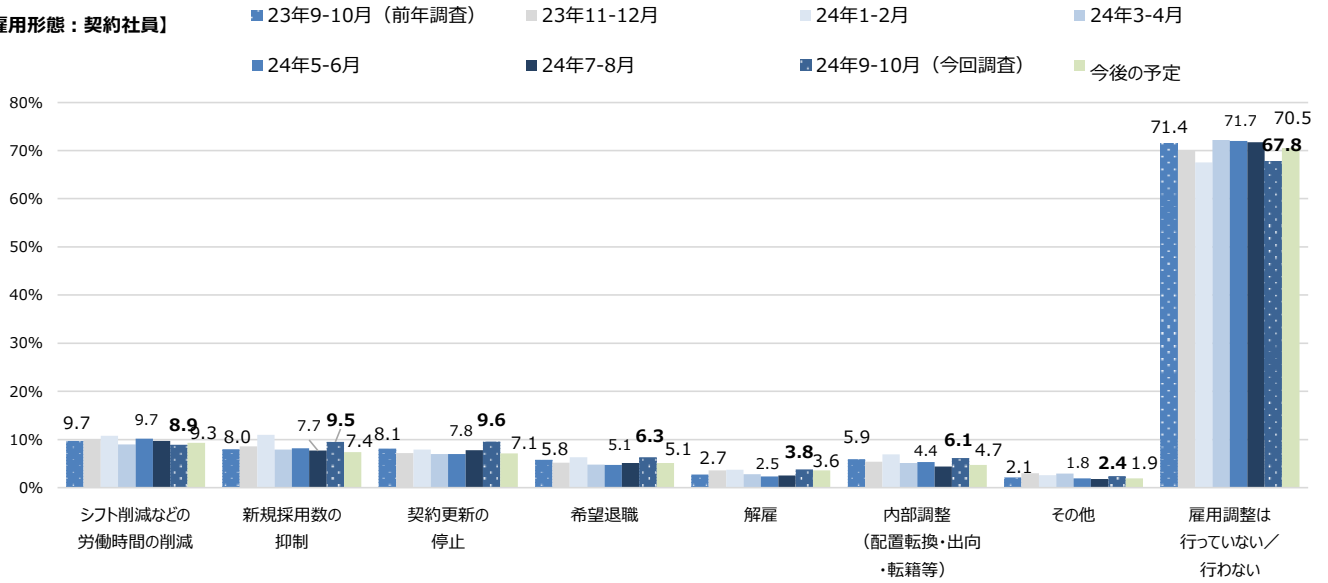
※回答数（最新の調査）：n=2,355

【雇用形態：派遣社員】



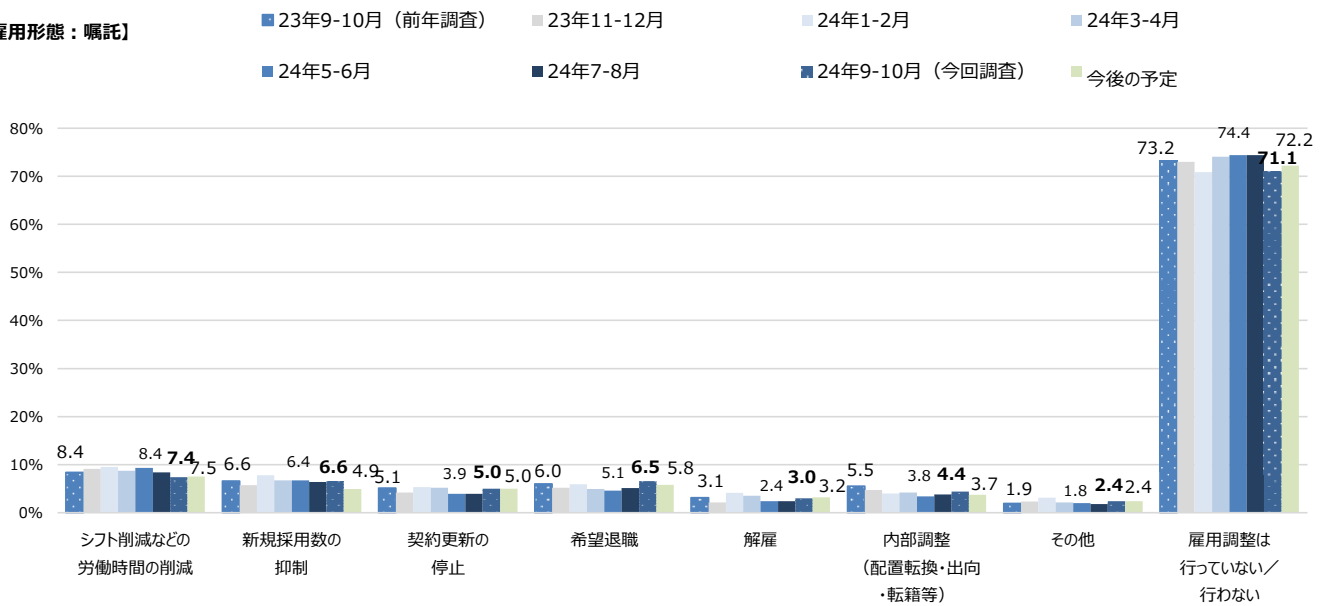
※回答数（最新の調査）：n=1,484

【雇用形態：契約社員】



※回答数 (最新の調査) :n=1566

【雇用形態：嘱託】



※回答数 (最新の調査) :n=1513

【業種別 24年9-10月の雇用調整状況】

	全体	建設	製造（建設除く）	小売	ソフトウェア・通信	インフラ	飲食・宿泊	医療・福祉	サービス	商社	金融	官公庁・公社・団体
アルバイト 回答数:	2,355	316	566	103	112	141	93	322	485	99	47	43
シフト削減などの労働時間の削減	23.8	21.5	23.9	35.0	22.3	21.3	39.8	25.5	20.8	29.3	21.3	11.6
新規採用数の抑制	8.6	6.3	8.5	9.7	9.8	12.1	18.3	8.4	8.0	6.1	4.3	9.3
契約更新の停止	3.7	2.8	4.2	1.0	5.4	2.1	6.5	4.0	3.3	5.1	4.3	4.7
希望退職	3.9	4.1	4.4	1.9	3.6	2.1	7.5	6.2	2.7	3.0	2.1	2.3
解雇	2.2	2.8	2.3	0.0	0.9	3.5	3.2	2.2	2.3	1.0	2.1	0.0
内部調整（配置転換・出向・転籍等）	3.9	2.8	3.2	2.9	3.6	4.3	5.4	3.7	4.9	9.1	0.0	4.7
その他	2.2	1.9	2.1	0.0	2.7	3.5	2.2	2.2	2.7	2.0	2.1	0.0
雇用調整は行っていない	64.7	68.4	61.7	60.2	67.0	64.5	53.8	62.4	67.0	64.6	68.1	83.7
派遣社員 回答数:	1,484	242	379	38	103	91	45	153	290	60	37	27
シフト削減などの労働時間の削減	10.8	12.8	12.4	7.9	10.7	9.9	20.0	11.8	9.0	6.7	5.4	3.7
新規採用数の抑制	12.5	16.5	10.6	10.5	10.7	13.2	13.3	13.1	11.0	15.0	24.3	7.4
契約更新の停止	8.2	6.6	9.8	2.6	11.7	4.4	4.4	8.5	9.7	5.0	2.7	11.1
希望退職	5.1	6.2	6.6	0.0	4.9	0.0	2.2	8.5	3.4	8.3	0.0	0.0
解雇	4.2	5.4	5.8	0.0	3.9	6.6	6.7	2.6	2.4	1.7	5.4	0.0
内部調整（配置転換・出向・転籍等）	6.1	4.1	6.6	0.0	11.7	7.7	11.1	3.9	5.5	13.3	2.7	0.0
その他	2.4	2.5	2.1	0.0	0.0	3.3	2.2	4.6	3.4	1.7	0.0	0.0
雇用調整は行っていない	66.0	63.2	62.5	86.8	64.1	65.9	62.2	63.4	68.6	70.0	70.3	85.2
契約社員 回答数:	1,566	254	383	42	126	109	48	160	300	57	38	27
シフト削減などの労働時間の削減	8.9	9.8	9.4	11.9	11.9	9.2	10.4	8.8	8.3	3.5	0.0	3.7
新規採用数の抑制	9.5	10.2	9.4	4.8	9.5	8.3	16.7	6.9	9.7	12.3	10.5	7.4
契約更新の停止	9.6	12.2	12.3	0.0	11.9	6.4	12.5	8.8	7.0	8.8	5.3	3.7
希望退職	6.3	5.5	7.6	2.4	4.8	2.8	10.4	10.0	5.3	7.0	5.3	3.7
解雇	3.8	2.0	5.0	0.0	4.0	6.4	6.3	6.3	2.7	5.3	0.0	0.0
内部調整（配置転換・出向・転籍等）	6.1	3.5	7.3	0.0	8.7	3.7	14.6	5.6	6.7	8.8	5.3	0.0
その他	2.4	2.4	2.9	0.0	1.6	3.7	2.1	3.1	2.7	1.8	0.0	0.0
雇用調整は行っていない	67.8	65.4	61.9	83.3	68.3	69.7	64.6	68.8	70.3	71.9	78.9	81.5
嘱託 回答数:	1,513	258	374	36	105	109	36	151	292	59	40	37
シフト削減などの労働時間の削減	7.4	10.5	8.8	2.8	9.5	5.5	8.3	7.9	5.8	3.4	0.0	2.7
新規採用数の抑制	6.6	7.4	5.9	5.6	6.7	6.4	5.6	6.6	5.1	15.3	12.5	2.7
契約更新の停止	5.0	3.5	6.7	2.8	3.8	3.7	5.6	4.0	6.2	6.8	5.0	2.7
希望退職	6.5	6.6	7.8	0.0	5.7	4.6	16.7	8.6	4.1	8.5	7.5	2.7
解雇	3.0	1.9	4.3	2.8	2.9	2.8	0.0	2.0	2.7	5.1	5.0	0.0
内部調整（配置転換・出向・転籍等）	4.4	3.5	5.9	0.0	5.7	1.8	8.3	4.6	3.8	6.8	0.0	2.7
その他	2.4	1.9	2.4	0.0	0.0	1.8	2.8	1.3	5.5	1.7	0.0	0.0
雇用調整は行っていない	71.1	69.8	64.7	88.9	72.4	77.1	61.1	72.8	72.9	71.2	75.0	86.5

※回答数は最新の調査のものを記載

【業種別 雇用調整・今後の予定】

	全体	建設	製造（建設除く）	小売	ソフトウェア・通信	インフラ	飲食・宿泊	医療・福祉	サービス	商社	金融	官公庁・公社・団体
アルバイト 回答数:	2,355	316	566	103	112	141	93	322	485	99	47	43
シフト削減などの労働時間の削減	19.6	16.8	20.8	33.0	20.5	17.7	30.1	20.5	16.9	22.2	12.8	9.3
新規採用数の抑制	7.4	5.7	6.0	6.8	9.8	9.9	14.0	7.5	8.5	7.1	2.1	9.3
契約更新の停止	4.0	3.5	3.9	0.0	6.3	2.8	5.4	4.3	4.5	3.0	2.1	9.3
希望退職	4.2	3.5	3.9	1.9	2.7	2.1	4.3	7.1	3.9	5.1	12.8	4.7
解雇	2.3	1.3	3.2	1.9	0.0	2.8	3.2	3.1	2.1	1.0	0.0	0.0
内部調整（配置転換・出向・転籍等）	3.5	3.8	2.8	5.8	2.7	4.3	4.3	2.2	3.7	7.1	0.0	7.0
その他	1.7	1.3	1.1	1.0	0.0	2.1	1.1	1.9	2.7	2.0	6.4	0.0
雇用調整は行わない	68.2	71.5	65.9	60.2	67.9	70.2	62.4	66.5	68.7	71.7	70.2	83.7
派遣社員 回答数:	1,484	242	379	38	103	91	45	153	290	60	37	27
シフト削減などの労働時間の削減	9.9	10.3	12.4	5.3	11.7	5.5	13.3	13.7	7.2	10.0	2.7	3.7
新規採用数の抑制	10.5	13.2	9.8	5.3	13.6	15.4	11.1	5.9	8.6	18.3	13.5	7.4
契約更新の停止	8.0	7.4	11.6	0.0	8.7	7.7	6.7	5.2	6.6	6.7	5.4	7.4
希望退職	4.3	6.6	5.3	0.0	4.9	1.1	6.7	4.6	2.1	3.3	10.8	0.0
解雇	3.7	3.3	5.8	2.6	3.9	1.1	4.4	4.6	2.4	3.3	0.0	0.0
内部調整（配置転換・出向・転籍等）	4.6	5.4	4.0	0.0	8.7	5.5	8.9	2.0	5.2	6.7	0.0	0.0
その他	2.2	2.5	1.6	2.6	1.9	1.1	2.2	3.9	2.8	1.7	0.0	0.0
雇用調整は行わない	68.4	65.3	63.6	86.8	64.1	70.3	66.7	66.7	72.1	73.3	75.7	88.9
契約社員 回答数:	1,566	254	383	42	126	109	48	160	300	57	38	27
シフト削減などの労働時間の削減	9.3	7.5	10.7	9.5	11.1	10.1	12.5	11.9	8.3	7.0	0.0	3.7
新規採用数の抑制	7.4	5.9	7.6	4.8	15.1	12.8	4.2	5.0	5.7	8.8	5.3	7.4
契約更新の停止	7.1	8.3	9.4	2.4	8.7	7.3	4.2	4.4	4.0	14.0	5.3	3.7
希望退職	5.1	6.7	5.7	2.4	5.6	0.9	4.2	5.6	4.7	7.0	7.9	0.0
解雇	3.6	3.5	6.0	2.4	3.2	2.8	2.1	3.8	1.3	5.3	0.0	0.0
内部調整（配置転換・出向・転籍等）	4.7	3.5	5.7	0.0	8.7	1.8	6.3	4.4	4.3	7.0	0.0	0.0
その他	1.9	1.2	2.1	2.4	0.0	1.8	0.0	2.5	3.7	1.8	0.0	0.0
雇用調整は行わない	70.5	69.3	64.8	81.0	68.3	69.7	77.1	70.0	74.7	71.9	81.6	85.2
嘱託 回答数:	1,513	258	374	36	105	109	36	151	292	59	40	37
シフト削減などの労働時間の削減	7.5	8.9	7.5	0.0	8.6	8.3	8.3	10.6	6.8	5.1	5.0	2.7
新規採用数の抑制	4.9	4.3	4.5	2.8	8.6	5.5	8.3	3.3	3.4	11.9	10.0	2.7
契約更新の停止	5.0	4.7	7.5	5.6	4.8	2.8	5.6	2.0	3.4	6.8	7.5	5.4
希望退職	5.8	7.4	5.9	0.0	9.5	2.8	8.3	6.0	4.1	10.2	10.0	0.0
解雇	3.2	2.3	4.3	5.6	1.9	2.8	5.6	5.3	1.7	3.4	2.5	2.7
内部調整（配置転換・出向・転籍等）	3.7	4.7	4.3	0.0	3.8	3.7	0.0	2.6	3.4	5.1	2.5	0.0
その他	2.4	2.3	2.4	2.8	0.0	1.8	2.8	3.3	3.8	1.7	0.0	0.0
雇用調整は行わない	72.2	70.5	67.4	86.1	72.4	75.2	69.4	70.2	76.0	71.2	75.0	86.5

※回答数は最新の調査のものを記載

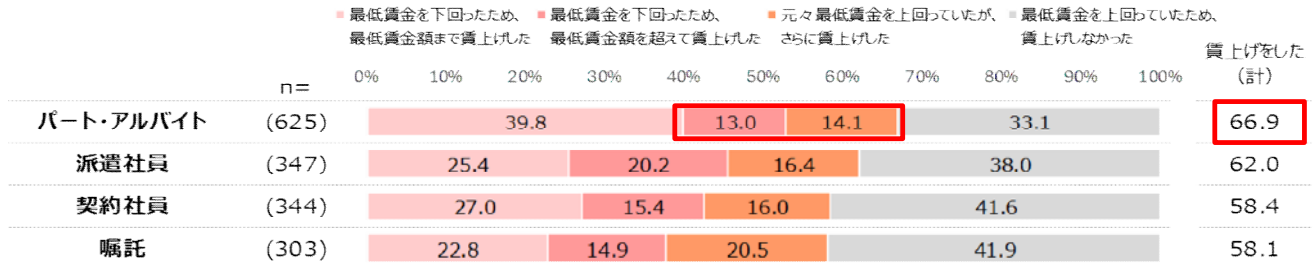
(5) 2024年10月の最低賃金改定に伴う賃上げ状況

24年10月の最低賃金改定をうけた賃上げはアルバイト・パートで最も多く、雇用企業のうち66.9%が実施

●24年10月の最低賃金引上げをうけた賃上げ実施について雇用形態ごとに聴取したところ、「賃上げをした（計）」はアルバイト・パートで66.9%、派遣社員で62.0%契約社員58.4%、嘱託58.1%でアルバイト・パートで最も多い。パート・アルバイトは「最低賃金を下回ったため最低賃金額を超えて賃上げした」「もともと最低賃金を上回っていたが、さらに賃上げした」が合計27.1%で、賃上げをした回答の4割を占めた。

■24年10月の最低賃金改定をうけて、非正規社員の賃上げを行ったか（単一回答）

※ベース：当該形態を雇用している企業（わからない回答者は除いて集計）



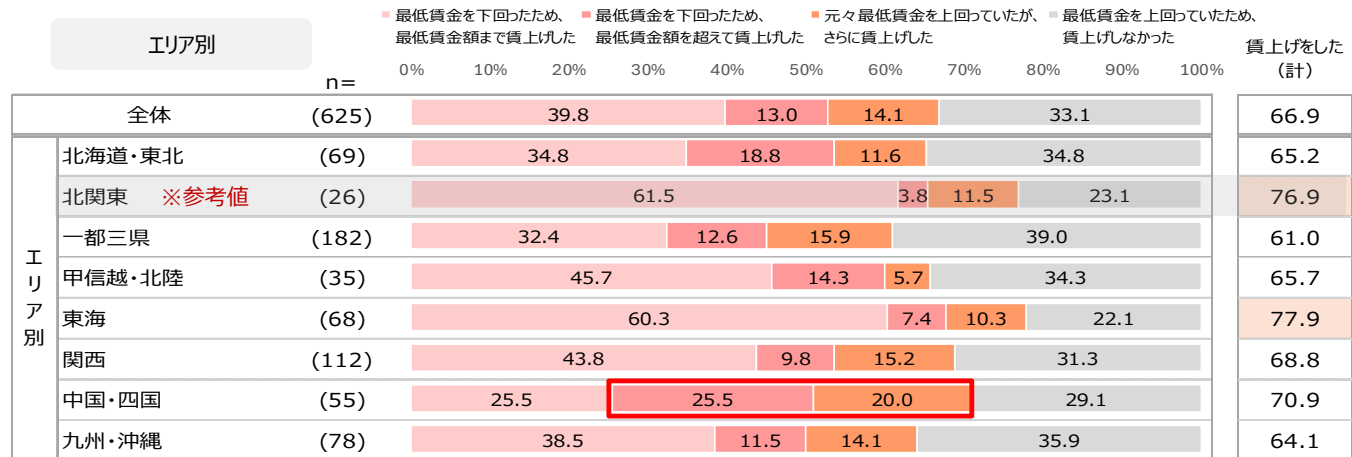
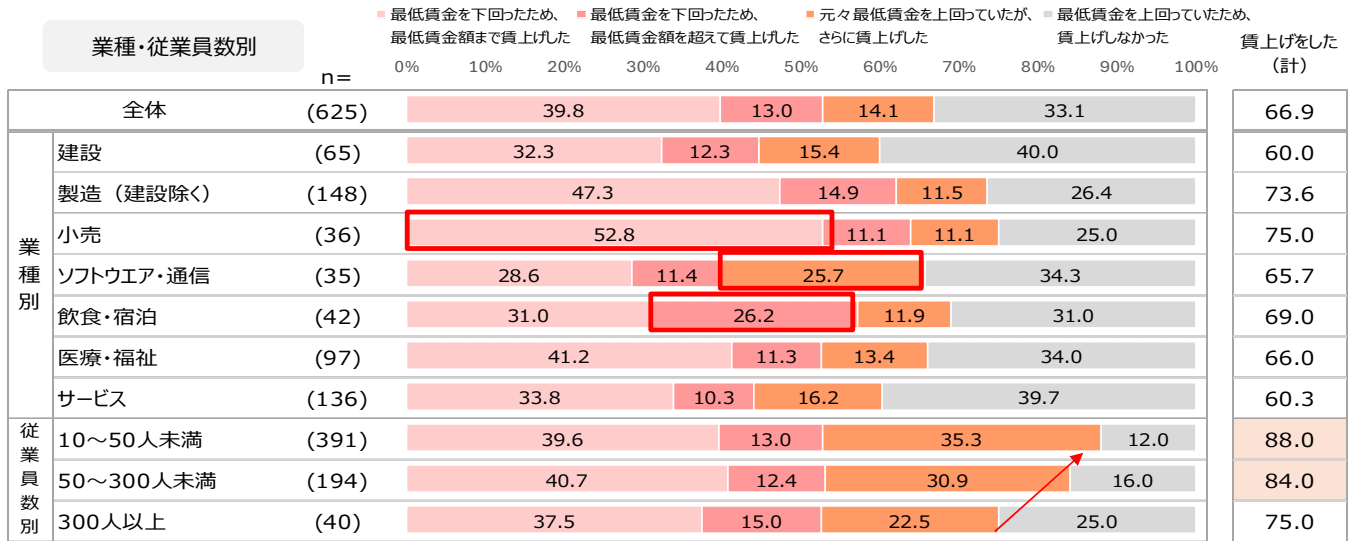
■最低賃金改定後の〈アルバイト・パート〉の賃上げ×業種・従業員数・エリア（単一回答）

業種では[ソフトウェア・通信][飲食・宿泊]、エリアでは最低賃金上昇幅が大きかった徳島県を含む[中国・四国]で最低賃金以上の「賃上げが多くみられた

●アルバイト・パートの賃上げ状況について業種別にみると「賃上げをした（計）」が最も多いのは[小売]で、「最低賃金を下回ったため、最低賃金まで賃上げした」が52.8%を占める。[ソフトウェア・通信]は「元々最低賃金を上回っていたが、さらに賃上げした」、[飲食・宿泊]では「最低賃金を超えて賃上げした」がそれぞれ2割を超えた。
●エリア別では[中国・四国]で「最低賃金を超えて賃上げした」「最低賃金を上回っていたが、さらに賃上げした」が合計45.5%占める点が目立つ。同エリアには最低賃金の引上げ幅がもっとも高い徳島県が含まれる。

※回答ベース：アルバイト・パートを雇用している企業※「わからない」回答者は除いて集計

※回答数30以上の業種のみ抜粋



■：全体より10pt以上高い

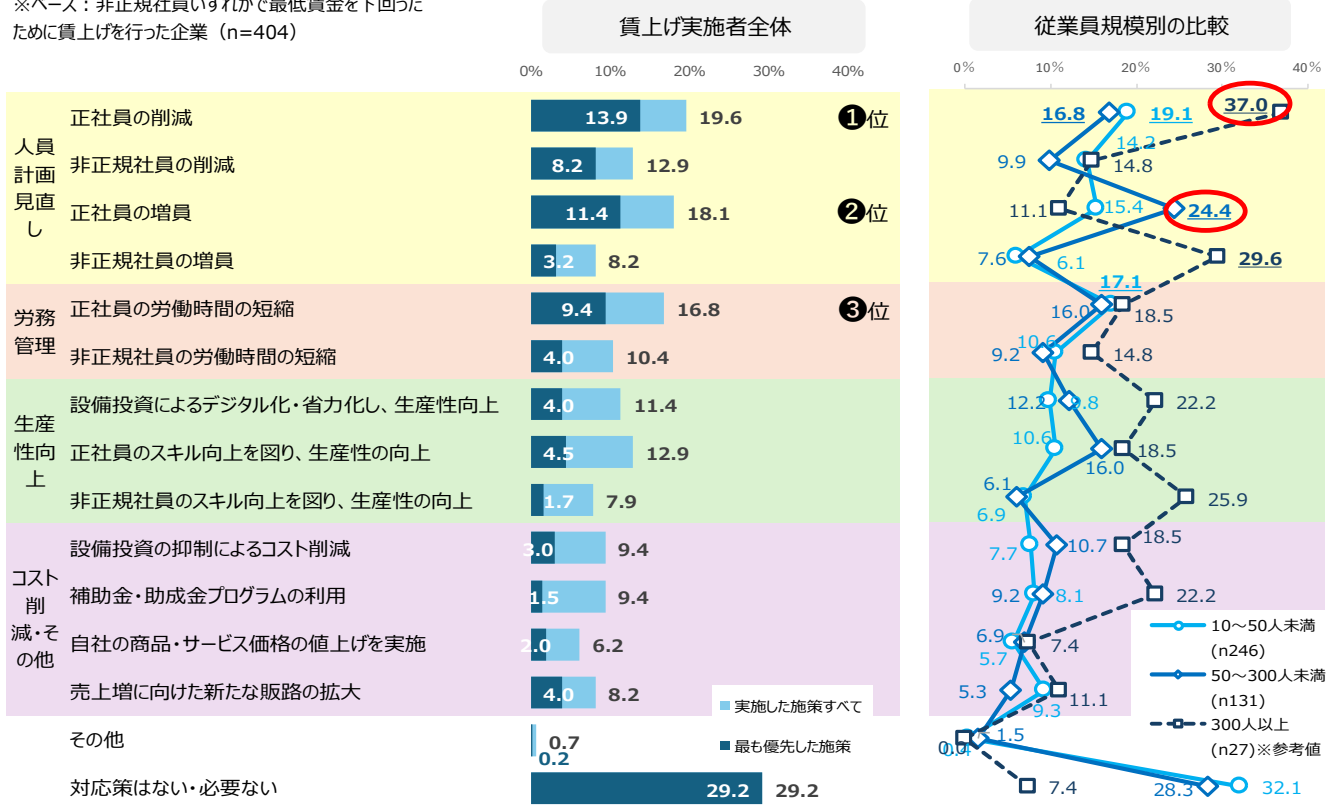
(6) 2024年10月の最低賃金上げへの対応策

最賃上げへの対応策は正社員人員計画見直し上位、従業員数50～300人未満では正社員の「増員」、300人以上では正社員の「削減」

- 最低賃金を下回ったために非正規社員いずれかの賃上げを行った企業に、賃上げの対応策を聴取したところ、全体では「正社員の削減（19.6%）」「正社員の増員（18.1%）」「正社員の労働時間短縮（16.8%）」と、正社員の人員計画見直しや労務管理についての選択肢が上位となった。
- 従業員規模別に見ると、50-300人未満では「正社員の増員」が24.4%で最も高いのに対し、300人以上では「正社員の削減（37.0%）」「非正規社員の増員（29.6%）」が上位となる点が特徴的※ただし、300人以上は回答者数30人未満のため参考値

■24年10月の最低賃金改定をうけた賃上げを実現するために行った施策（複数回答／単一回答）

※ベース：非正規社員いずれかで最低賃金を下回ったために賃上げを行った企業（n=404）

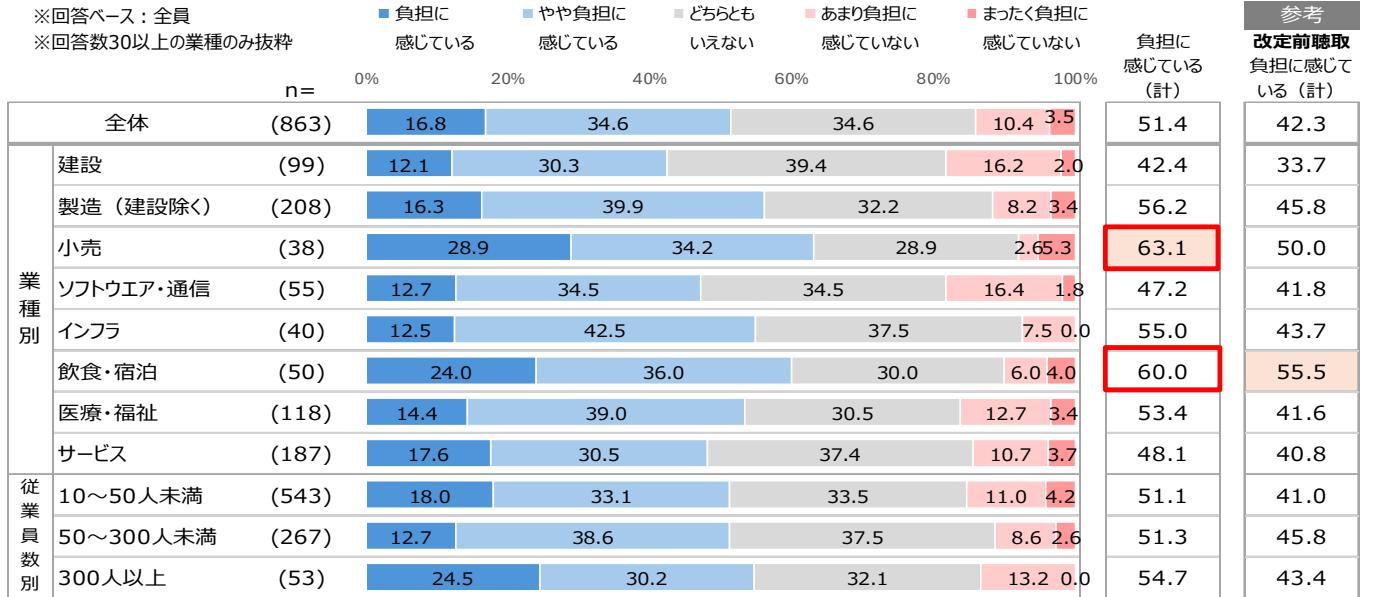


■現在の最低賃金の負担感（単一回答）

最低賃金について負担に感じている企業は全体の半数以上、改定前に聴取した時と比べて10pt近く上昇

- 現在の最低賃金の負担感について「負担に感じている（計）」の回答は全体の51.4%と半数を超える。改定前（24年5-6月調査で聴取）の42.3%と比較して9.1pt増加。
- 業種別では前回同様[小売][飲食・宿泊]が他業種よりも負担に感じている回答が多いが、今回は[小売][飲食・宿泊]を上回った。

※回答ベース：全員
※回答者数30以上の業種のみ抜粋



■：全体より10pt以上高い

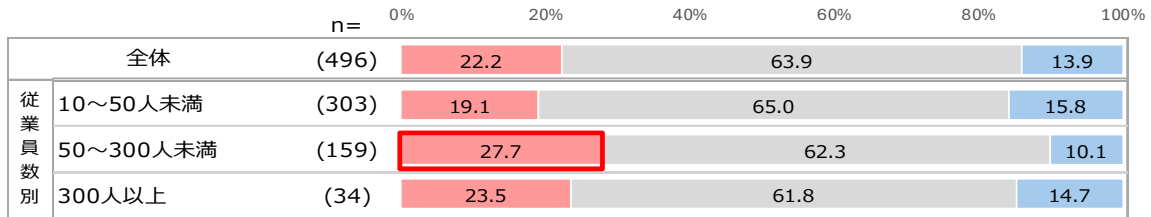
(7) 2024年10月の最低賃金改定によって感じた影響・変化

最低賃金引上げをうけて賃上げを行った企業の5社に1社以上が「全体として良い影響があった」

- 最低賃金引上げをうけて賃上げを行った企業（元々最低賃金を上回っていた企業も含む）のうち22.2%が全体として「良い影響があった」と回答。「悪い影響があった（13.9%）」を上回った。従業員数別では50-300人未満で「良い影響があった」が27.7%と最も高かった。
- 最低賃金引上げを受けてあった変化としては労働希望時間について（①）は「より長い労働時間を希望する人が増えた」が30.3%で「より短い労働時間を希望する人が増えた」を10pt以上上回った。従業員のモチベーションについて（④）は、「モチベーションが上がった非正規社員が多いと感じる」が28.8%で「モチベーションが下がった非正規社員が多いと感じる」を9.5pt上回るなど、賃上げによって働く意欲が向上し働く時間を伸ばしたい人が増えた様子がうかがえる。
- 一方、業績について（⑤）は「業績が悪化した」が26.7%で「業績が好調になった」を5.4pt上回った。また、業務分担について（⑥）「少ない社員に業務が集中するようになった」が30.6%で「多くの社員で業務を分散するようになった」を11.1pt上回った。

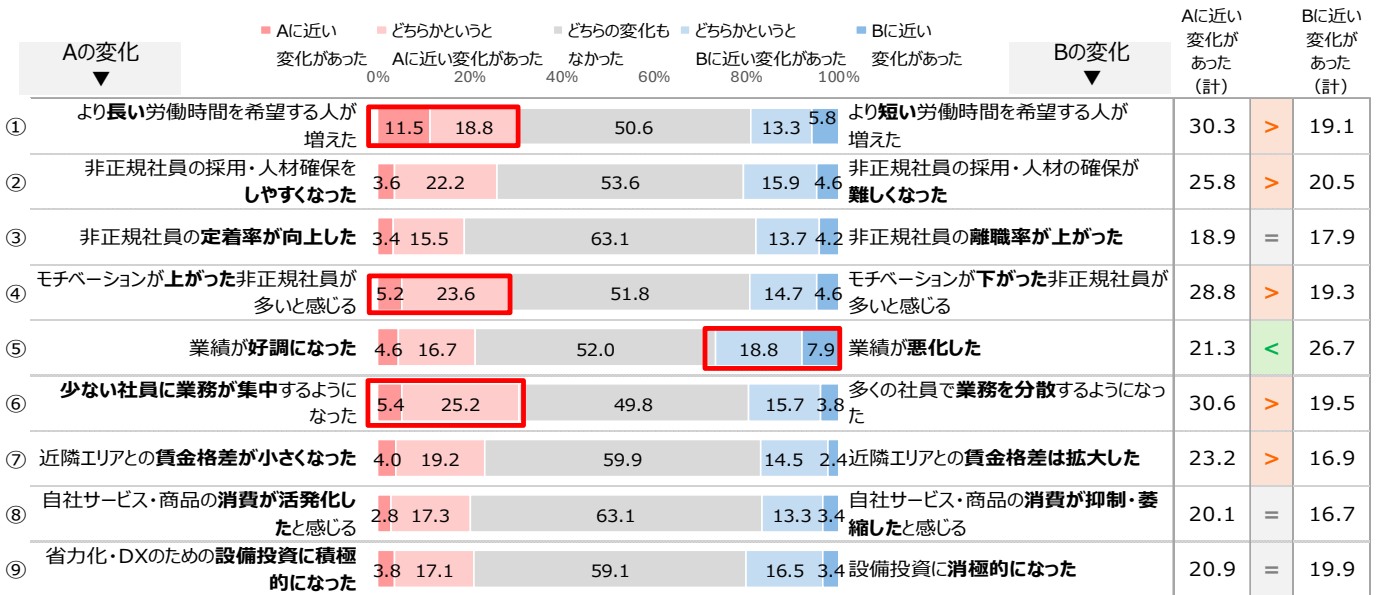
■24年10月の最低賃金引上げをうけて全体としてどのような影響があったか（単一回答）

※ベース：最低賃金改定をうけて、非正規社員いずれかで賃上げを行った企業



■24年10月の最低賃金引上げをうけてあった変化として近いもの（単一回答）

※ベース：最低賃金改定をうけて、非正規社員いずれかで賃上げを行った企業（n=496）



※5pt以上差がついている場合に“<”などの不等号を、差が5pt未満の場合は“=”を記載

■ 24年10月の最低賃金引上げをうけてあった変化×従業員数別（単一回答）

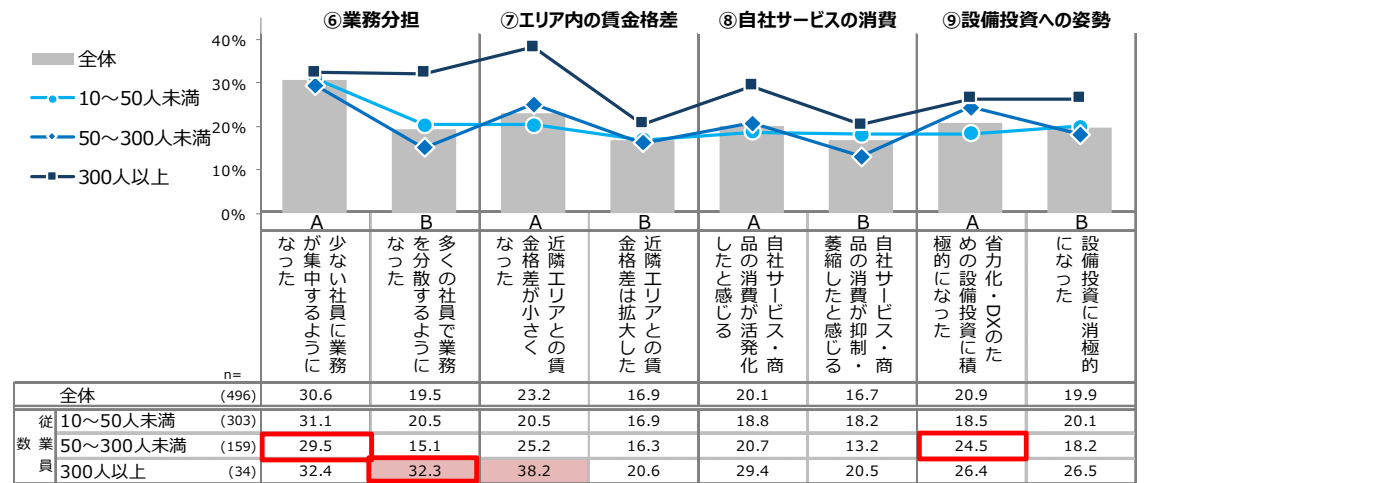
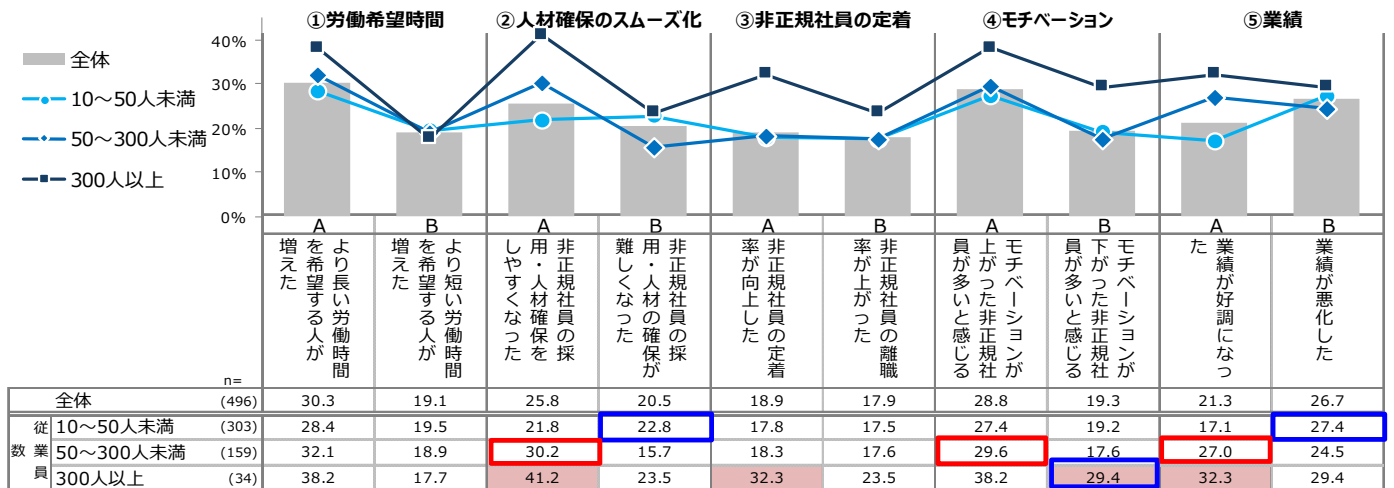
「良い影響があった」回答が多かった50-300人未満企業は、「人材確保をしやすくなった」「モチベーションが上がった社員が多い」「設備投資に積極的になった」

●最低賃金引上げをうけてあった変化を従業員規模別にみると、50-300人未満では「A非正規社員の採用・人材確保をしやすくなった」「Aモチベーションが上がった非正規社員が多いと感じる」「A業績が好調になった」「A少ない社員に業務が集中するようになった」「A省力化・DX化の設備投資に積極的になった」がそれぞれBよりも高い点特徴的であり、賃上げが従業員確保や企業の生産性向上につながったプラスの影響があったのではないかと考えられる。

●一方、10-50人未満では「B非正規社員の採用・人材の確保が難しくなった」「B業績が悪化した」がAと同程度かそれ以上となっており、人材確保や経営が難しくなっている様子がうかがえる。

●300人以上では中小企業と同じく「A採用・人材確保をしやすくなった」「A業績が好調になった」がBよりも優勢なものの「Bモチベーションが下がった非正規社員が多いと感じる」「B多くの社員で業務を分散するようになった」がいずれも3割前後で他従業員数よりも高い特徴がみられる。

※ベース：最低賃金改定をうけて、非正規社員いずれかで賃上げを行った企業（n=496）



■ : 全体より10pt以上高い ■ : 全体より10pt以上低い

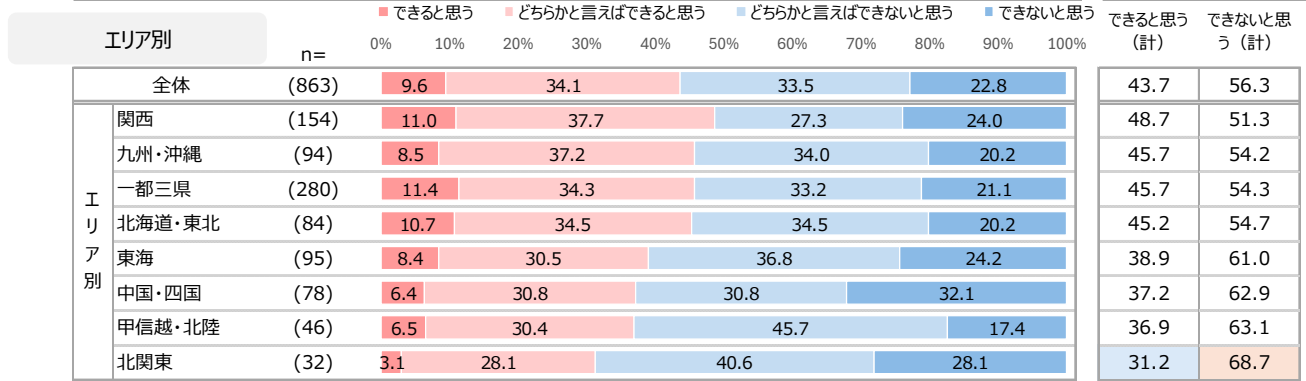
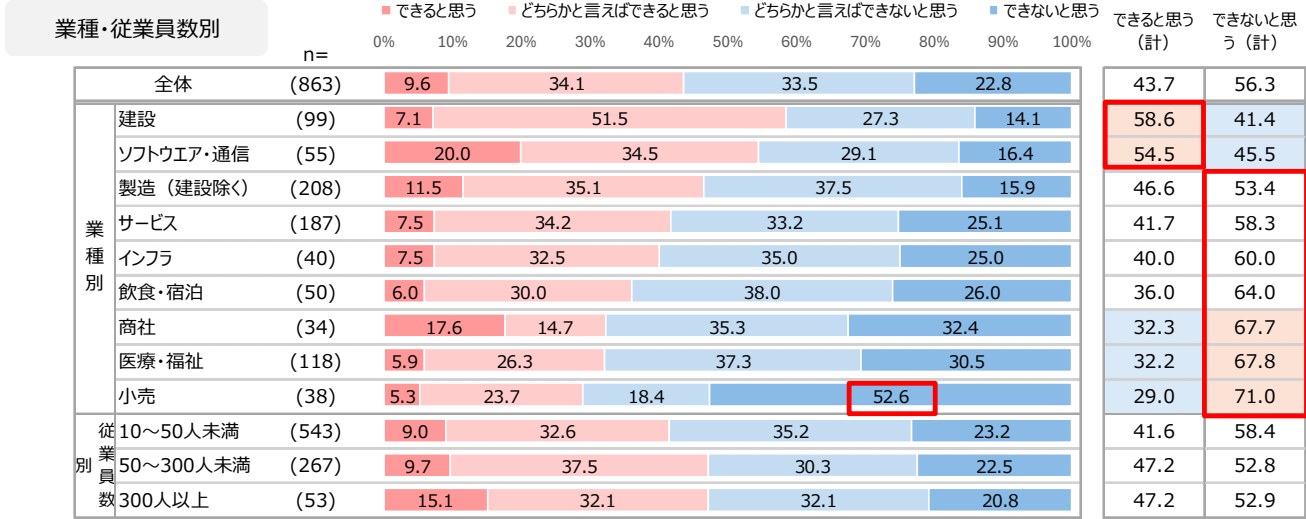
(8) 最低賃金全国平均1,500円は実現できると思うか

全国平均1,500円の実現は多くの業種で「できないと思う」意見が多数派

- 最低賃金が全国平均1,500円に引き上げられることに合わせて段階的に賃金の引上げを行うことができるかの見解を聴取したところ[建設][ソフトウェア・通信]を除いて「できないと思う（計）」が半数を超え「できると思う（計）」を上回った。特に[小売]は「できないと思う」が52.6%に上り、「できないと思う（計）」は7割を超える。
- エリア別ではすべてのエリアで「できないと思う（計）」が優勢。北関東では「できないと思う（計）」が68.7%で「できると思う（計）」の倍以上のスコアとなった。

■最低賃金を全国平均1,500円に引き上げることに合わせて、毎年段階的に自社の賃金の引き上げを行うことができるか（単一回答）

※ベース：全員 ※回答数30以上の業種のみ抜粋 ※業種の掲載順番は「できると思う（計）」のスコア順に降順ソート



■：全体より10pt以上高い ■：全体より10pt以上低い

■最低賃金全国平均1,500円に合わせて、自社の賃金の引き上げを行うことができるか の回答理由 一部抜粋

「できると思う」「どちらかといえばできると思う」回答者

- 業績が好調のため 63件**
 - ・自動化などを取り入れ人員を削減しており、それに伴い業績も右肩上がりだから(製造（建設除く）、50-300人未満)
 - ・処遇改善加算の原資にまだ余裕がある(医療・福祉、10-50人未満)
 - ・業績が好調で資金に余裕がある(飲食・宿泊、10-50人未満)
- すでに1,500円以上/賃上げ傾向/許容範囲だから 43件**
 - ・現状上回っているから(ソフトウェア・通信、50-300人未満)
 - ・もともと1500円以上ある(建設、300人以上)
 - ・その額ならなんとか、それ以上になると予想がつかない。(飲食・宿泊、10-50人未満)
- 人件費増に対応できる見込みがある（価格転嫁など） 37件**
 - ・取引先への交渉をして、金額の見直しをする(建設、10-50人未満)
 - ・値上げは何回かしているから(飲食・宿泊、10-50人未満)
 - ・人件費以外の費用の削減に成功した(インフラ、50-300人未満)
 - ・自治体の補助が出るので(サービス、10-50人未満)
- 時代の流れ/仕方がないから 34件**
 - ・必要な経費だから(小売、10-50人未満)
 - ・物価が上昇しているから仕方ない。(医療・福祉、10-50人未満)
 - ・時代の要請(製造（建設除く）、10-50人未満)
 - ・大変だけどやらなくてはならない(飲食・宿泊、50-300人未満)
- 人手不足だから/人材確保のため 21件**
 - ・できるといふか、しないと人数を確保できない。(サービス、10-50人未満)
 - ・やらないと人が集まらない(小売、10-50人未満)

「できないと思う」「どちらかといえばできないと思う」回答者

- 業績が悪い/資金が確保できない/不景気 99件**
 - ・費用が確保できない(サービス、10-50人未満)
 - ・人件費に充てられる予算が十分ではないため(医療・福祉、10-50人未満)
 - ・競争激化による売上の伸び悩み(建設、10-50人未満)
 - ・物価等の上昇の為顧客の数が減っている。(サービス、10-50人未満)
- 賃上げに見合う売上げが見込めない/収益バランスが悪化する 66件**
 - ・売上げの波があるため(サービス、10-50人未満)
 - ・売上げが伸びない(飲食・宿泊、10-50人未満)
 - ・人件費にそこまで出せない 利益率が減少する(飲食・宿泊、10-50人未満)
 - ・今のままでは、社会的に売上げと人件費率が伴っていない(飲食・宿泊、10-50人未満)
- 人件費の負担が大きい/経営圧迫/倒産につながる 58件**
 - ・人件費増で事業が継続出来ない(飲食・宿泊、50-300人未満)
 - ・会社として経営が成り立たない(サービス、50-300人未満)
- 価格転嫁ができない 34件**
 - ・取引先が値上げに応じない(サービス、10-50人未満)
 - ・商品価格はなかなか上げられない(飲食・宿泊、10-50人未満)
 - ・主に下請けなので、製品の価格交渉を受け付けてもらえないことが多いため、人件費負担だけが増大しがちである(製造（建設除く）、10-50人未満)
- 現実味が無い/無理/高すぎる 28件**
 - ・あまりに高すぎるから。(サービス、10-50人未満)
 - ・田舎、地方では現実的に厳しい数字。(建設、10-50人未満)
 - ・現状と乖離が大きすぎる！(インフラ、50-300人未満)

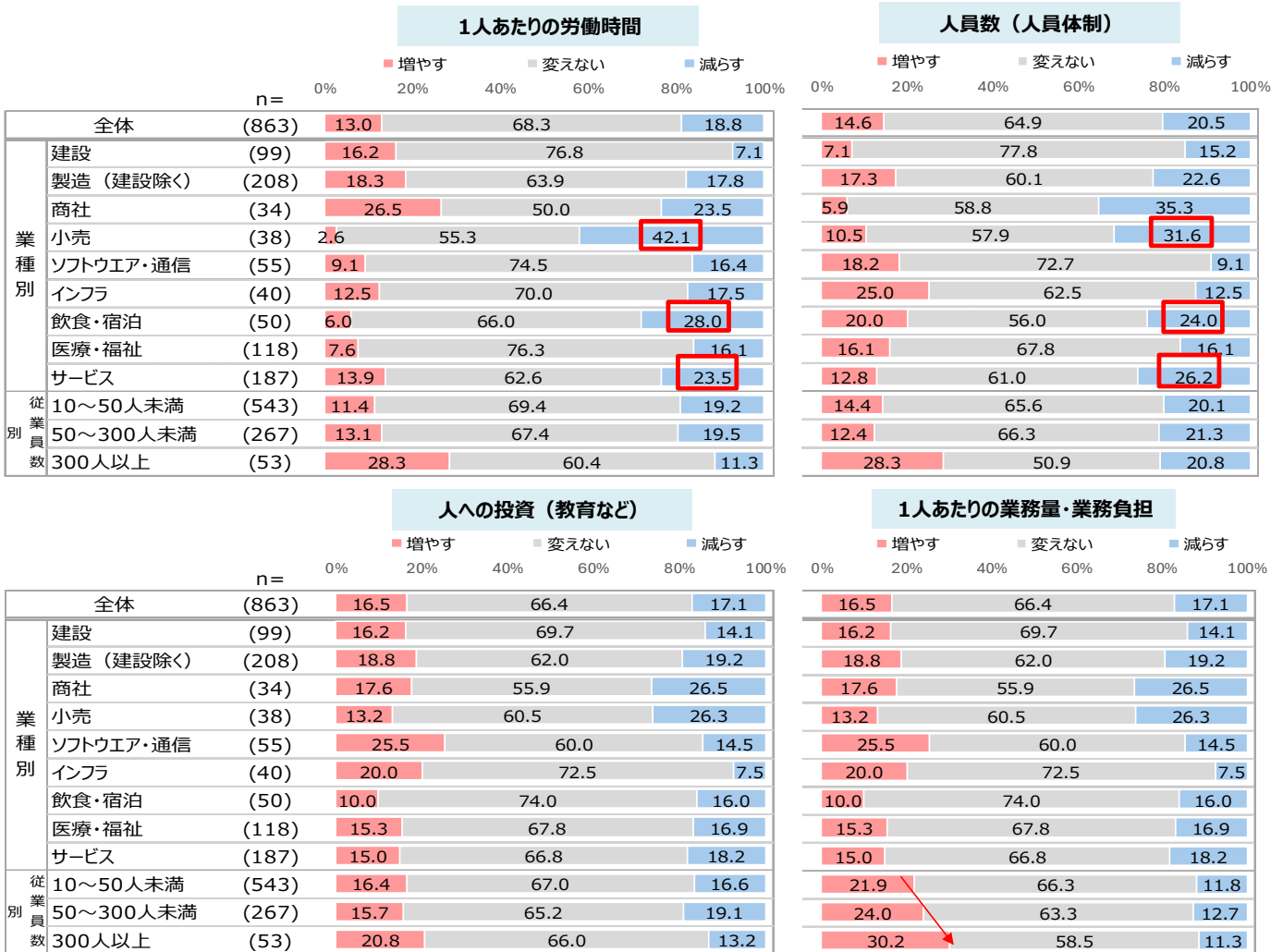
(9) 最低賃金が全国平均1,500円になった場合の対応策

全国平均1,500円になった際に人員を変える場合に多いのは労働時間「減」と人員数「減」 特に[小売][飲食・宿泊][サービス]で顕著
 人員対応以外の対策では「価格転嫁・値上げ」が最多。[飲食・宿泊][商社]では半数以上が回答

- 最低賃金が全国平均1,500円になった場合の人員への対応を聞くと、【1人あたりの労働時間】【人員数】いずれにおいても「変えない」が6割を超えた。変える場合はいずれにおいても「減らす」が「増やす」よりも5pt以上上回っており、特に[小売][飲食・宿泊][サービス]でどちらも「減らす」割合が高い。
- 人員対応以外の対策では「価格転嫁・値上げ」が全体で37.0%となり最多。[飲食・宿泊]では56.0%、[商社]では52.9%と半数を超えた。[小売][医療・福祉][従業員数300人以上]では「設備投資削減」が「価格転嫁・値上げ」を上回り1位となった。

■最低賃金が1,500円になった場合の、人員への対応（単一回答）

※ベース：全員 ※回答数30以上の業種のみ抜粋



■最低賃金が1,500円になった場合の、人員対応とは別の対策（複数回答）

※ベース：全員 ※回答数30以上の業種のみ抜粋

	全体 n=863	業種別									従業員数別		
		建設 n=99	製造（建設除く） n=208	小売 n=38	ソフトウェア・通信 n=55	インフラ n=40	飲食・宿泊 n=50	医療・福祉 n=118	サービス n=187	商社 n=34	10～50人未満 n=543	50～300人未満 n=267	300人以上 n=53
価格転嫁・値上げ	37.0	30.3	42.3	39.5	41.8	45.0	56.0	18.6	38.5	52.9	36.3	39.3	32.1
設備投資削減	24.9	24.2	29.8	42.1	23.6	22.5	28.0	29.7	16.0	29.4	22.3	28.1	35.8
業務プロセスの改善	22.2	14.1	20.7	26.3	30.9	22.5	30.0	22.9	21.9	35.3	21.5	24.7	17.0
企業内での業務移管	21.9	26.3	18.8	21.1	30.9	15.0	28.0	22.9	18.2	26.5	22.7	19.5	26.4
省力化・DX化のための設備投資	18.0	21.2	15.9	5.3	16.4	22.5	20.0	19.5	16.0	35.3	15.8	22.5	17.0
内部留保削減	15.9	23.2	12.5	10.5	20.0	25.0	20.0	11.9	16.0	23.5	14.5	16.5	26.4
企業外への業務移管	15.2	19.2	12.5	2.6	20.0	20.0	6.0	11.9	18.7	29.4	14.0	15.7	24.5
事業の縮小	14.1	18.2	16.8	18.4	23.6	12.5	16.0	9.3	9.1	11.8	14.2	14.6	11.3
その他	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.2	0.4	0.0
何も対応しない	24.6	19.2	20.7	18.4	18.2	30.0	22.0	28.8	31.6	8.8	27.6	18.7	22.6

※0.0：全体より10pt以上高い 0.0：全体より10pt以上低い

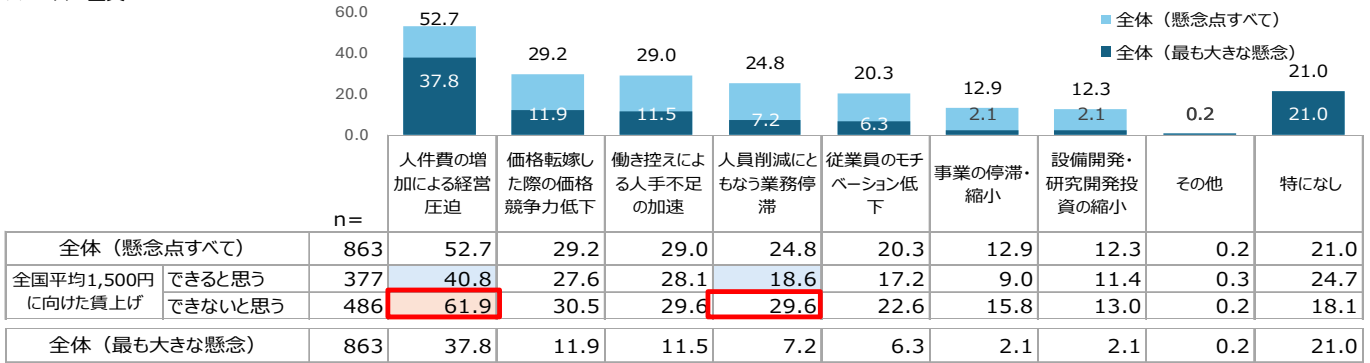
(10) 最低賃金が全国平均1,500円になる場合の不安点及び求める支援

1,500円に向けた賃上げが「できないと思う」層は、「できると思う」層と比べて「人件費による経営圧迫」「人員削減にともなう業務停滞」への懸念が多く「価格転嫁推進・サポート」の要望が多い点が特徴的

- 最低賃金が全国平均1,500円になる場合の不安点・懸念点（すべて）は「人件費の増加による経営圧迫」が52.7%で最も多く、特に【小売】で多い。【全国平均1,500円に向けた賃上げ】が【できないと思う※どちらかといえば含む】だった企業では「人件費増加による経営圧迫（61.9%）」「人員削減に伴う業務停滞（29.6%）」が【できると思う】回答者よりも10pt以上高かった。賃上げが難しい企業では人件費増加に伴う業務縮小も視野に入れる可能性があることがうかがえる。
- 最低賃金が全国平均1,500円になる場合に必要な支援（3つまで選択可）は「賃上げに向けた財政支援」が57.9%で最多。【できると思う】回答者は「省力化・DX化などの設備投資の支援」が3割を超え、生産性を向上させることで賃上げを実現することも視野に入っているようだ。【できないと思う】回答者は「取引先への価格転嫁推進・サポート」が【できると思う】回答者より5pt以上高く、価格転嫁をしたくとも現状ハードルが高いことがネックの1つになっていることが改めて推察される。

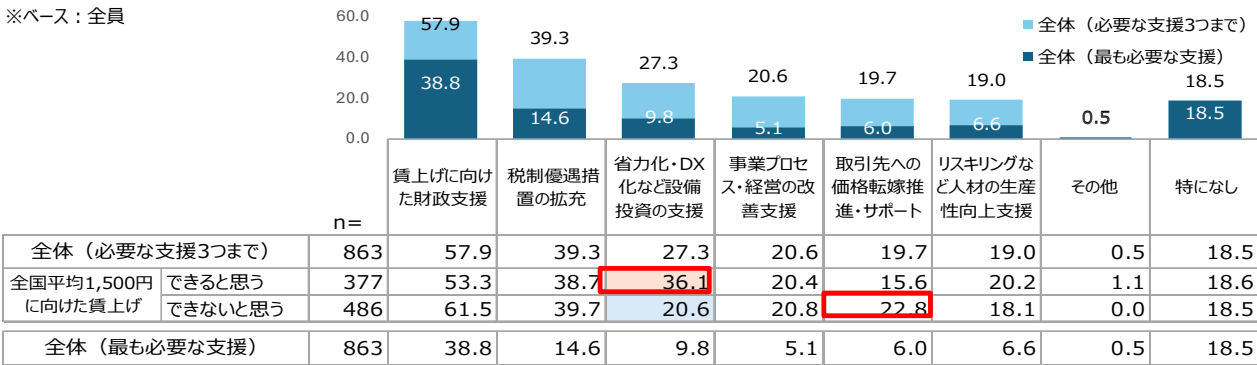
■最低賃金が全国平均1,500円になる場合の不安点・懸念点（複数回答／単一回答）

※ベース：全員



■最低賃金が全国平均1,500円になる場合に必要な政府・行政からの支援（3個回答／単一回答）

※ベース：全員



■最低賃金が全国平均1,500円になる場合の不安点・必要な支援 × 業種・従業員数

※ベース：全員

不安点・懸念点 / 必要な支援	全体 n=863	業種別									従業員数別		
		建設 n=99	製造（建設除く） n=208	小売 n=38	ソフトウェア・通信 n=55	インフラ n=40	飲食・宿泊 n=50	医療・福祉 n=118	サービス n=187	商社 n=34	10~50人未満 n=543	50~300人未満 n=267	300人以上 n=53
人件費の増加による経営圧迫	52.7	40.4	47.6	68.4	47.3	57.5	60.0	61.0	56.1	64.7	53.8	51.3	49.1
価格転嫁した際の価格競争力低下	29.2	31.3	36.1	21.1	32.7	35.0	32.0	12.7	26.7	58.8	28.0	33.0	22.6
働き控えによる人手不足の加速	29.0	28.3	27.4	36.8	27.3	27.5	32.0	33.9	26.7	41.2	28.2	28.5	39.6
人員削減にともなう業務停滞	24.8	17.2	22.6	28.9	30.9	32.5	24.0	31.4	23.0	35.3	23.4	27.3	26.4
従業員のモチベーション低下	20.3	18.2	15.9	26.3	16.4	37.5	24.0	26.3	18.2	29.4	22.1	16.5	20.8
事業の停滞・縮小	12.9	11.1	11.1	7.9	16.4	20.0	20.0	16.9	10.2	20.6	13.3	13.1	7.5
設備開発・研究開発投資の縮小	12.3	16.2	14.9	5.3	12.7	15.0	12.0	11.0	9.1	20.6	10.5	13.9	22.6
その他	0.2	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.2	0.4	0.0
特になし	21.0	22.2	20.2	15.8	25.5	15.0	20.0	19.5	22.5	11.8	22.1	19.1	18.9
賃上げに向けた財政支援	57.9	53.5	55.8	76.3	43.6	52.5	64.0	70.3	59.4	55.9	59.5	56.6	49.1
税制優遇措置の拡充	39.3	43.4	35.6	50.0	40.0	45.0	44.0	36.4	38.5	50.0	40.1	38.6	34.0
省力化・DX化など設備投資の支援	27.3	30.3	30.3	18.4	30.9	22.5	38.0	18.6	19.8	47.1	24.1	33.0	32.1
リスクリリングなど人材の生産性向上支援	19.0	21.2	21.6	18.4	21.8	20.0	12.0	16.1	16.6	20.6	16.6	20.2	37.7
事業プロセス・経営の改善支援	20.6	22.2	26.0	21.1	18.2	20.0	18.0	22.0	15.5	23.5	19.5	24.7	11.3
取引先への価格転嫁推進・サポート	19.7	18.2	20.2	7.9	32.7	35.0	16.0	13.6	21.4	23.5	19.2	19.9	24.5
その他	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	1.6	0.0	0.4	0.7	0.0
特になし	18.5	15.2	17.3	15.8	21.8	10.0	16.0	20.3	23.0	11.8	20.1	15.7	17.0

※0.0：全体より10pt以上高い 0.0：全体より10pt以上低い

(11) エリア別・企業規模別集計

■採用活動実施率

単位：%	全体	エリア別								従業員数別		
		北海道・東北	北関東	一部三県	甲信越・北陸	東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	10-50人未満	50-300人未満	300人以上
アルバイト 回答数:	3,161	383	115	1,036	184	358	519	293	273	2,583	490	88
24年9-10月	20.0	16.4	20.9	19.0	19.0	20.7	20.4	19.5	28.2	15.6	40.4	37.5
24年7-8月	21.8	25.2	25.2	21.7	15.8	19.8	20.7	21.9	26.6	18.8	38.1	37.5
24年5-6月	19.9	18.5	22.3	17.7	20.6	21.7	22.1	16.7	24.3	16.2	37.1	50.0
24年3-4月	19.6	19.5	19.9	18.6	20.8	16.8	21.3	16.8	25.1	15.1	40.9	45.3
24年1-2月	20.0	19.2	18.0	20.8	16.2	18.4	21.2	18.8	22.8	16.0	37.4	52.8
23年11-12月	17.8	16.0	22.0	18.2	14.5	17.4	16.9	16.5	23.2	14.9	31.3	38.2
23年9-10月	20.0	19.7	23.7	18.4	18.1	21.9	19.1	18.9	26.3	16.2	38.3	48.6
派遣社員 回答数:	3,117	383	110	1,024	179	350	510	290	271	2,554	479	84
24年9-10月	8.3	5.2	10.9	8.4	7.3	6.9	9.2	7.9	12.2	5.2	21.5	27.4
24年7-8月	8.5	8.8	12.5	9.2	3.9	7.9	8.0	8.4	9.5	6.4	17.8	32.8
24年5-6月	8.3	6.3	10.9	9.2	5.9	7.0	8.9	6.0	11.2	6.0	20.4	21.4
24年3-4月	8.1	7.8	6.4	9.7	8.7	8.7	6.9	4.9	8.4	5.5	20.3	27.3
24年1-2月	7.5	7.3	9.6	8.0	4.0	7.5	8.4	4.0	9.7	4.8	19.9	27.9
23年11-12月	7.6	6.2	4.1	9.5	7.1	7.7	6.8	5.7	8.4	5.5	16.4	32.9
23年9-10月	8.0	6.0	10.2	9.0	4.3	10.0	7.4	6.9	9.3	5.3	20.9	31.4
契約社員 回答数:	3,098	380	111	1,019	176	346	505	289	272	2,544	472	82
24年9-10月	7.8	6.8	11.7	8.1	6.3	6.6	7.3	6.2	11.8	5.0	19.3	30.5
24年7-8月	8.0	12.1	7.9	10.0	4.5	6.3	5.7	5.1	9.5	5.9	17.9	30.5
24年5-6月	6.9	6.5	5.5	8.6	3.9	4.1	5.9	6.9	10.9	4.8	16.6	28.2
24年3-4月	7.7	8.8	7.9	9.2	9.1	5.8	5.8	5.6	7.5	4.8	19.9	34.4
24年1-2月	8.2	9.8	7.8	8.8	4.9	6.6	8.4	5.8	10.9	5.1	21.7	37.2
23年11-12月	7.2	6.7	3.4	8.9	6.9	4.9	6.2	7.1	8.8	5.2	16.0	26.8
23年9-10月	7.3	10.0	7.8	8.2	3.9	4.5	5.7	6.3	10.6	4.9	17.3	38.9
嘱託 回答数:	3,074	377	109	1,018	174	346	496	286	268	2,526	467	81
24年9-10月	5.6	5.0	8.3	6.0	2.3	3.5	7.3	2.8	9.0	3.8	12.0	25.9
24年7-8月	4.4	7.4	4.0	5.0	3.4	3.2	3.6	2.7	5.2	3.5	9.4	12.3
24年5-6月	4.9	4.9	2.8	5.2	3.5	4.6	4.5	3.0	9.5	3.6	11.2	13.8
24年3-4月	5.6	7.0	5.7	6.5	6.6	4.1	4.4	4.0	5.5	3.8	13.6	20.5
24年1-2月	5.7	7.6	6.4	5.1	4.0	5.4	5.6	4.6	8.7	3.9	13.6	23.8
23年11-12月	4.6	3.4	4.1	3.9	5.2	4.1	5.3	6.0	6.1	3.5	9.5	15.9
23年9-10月	4.8	5.9	6.3	4.9	2.9	5.6	2.5	4.1	8.4	3.4	10.5	25.8

※回答数は最新の調査のものを記載

■今後の採用予定

単位：%	全体	エリア別								従業員数別		
		北海道・東北	北関東	一部三県	甲信越・北陸	東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	10-50人未満	50-300人未満	300人以上
アルバイト 回答数:	3,161	383	115	1,036	184	358	519	293	273	2,583	490	88
行う	23.4	23.5	18.3	21.8	23.4	22.6	23.3	25.6	30.8	19.4	40.6	46.6
行わない	49.7	47.8	42.6	51.8	54.9	53.9	49.5	48.1	39.9	52.6	37.1	33.0
未定	26.9	28.7	39.1	26.4	21.7	23.5	27.2	26.3	29.3	28.0	22.2	20.5
派遣社員 回答数:	3,117	383	110	1,024	179	350	510	290	271	2,554	479	84
行う	8.9	6.0	10.9	9.9	9.5	7.1	9.4	6.6	12.2	5.3	24.8	28.6
行わない	66.0	65.8	59.1	65.9	67.6	72.6	63.9	69.0	60.9	69.2	52.4	46.4
未定	25.1	28.2	30.0	24.2	22.9	20.3	26.7	24.5	26.9	25.5	22.8	25.0
契約社員 回答数:	3,098	380	111	1,019	176	346	505	289	272	2,544	472	82
行う	9.8	7.1	11.7	11.2	7.4	7.8	9.1	9.7	13.2	7.2	20.3	29.3
行わない	64.4	64.2	55.9	63.4	69.9	73.4	63.2	65.4	58.5	66.9	54.4	45.1
未定	25.8	28.7	32.4	25.4	22.7	18.8	27.7	24.9	28.3	25.9	25.2	25.6
嘱託 回答数:	3,074	377	109	1,018	174	346	496	286	268	2,526	467	81
行う	6.5	6.4	7.3	7.4	6.3	4.3	5.8	5.6	7.8	4.5	14.6	22.2
行わない	67.6	65.8	58.7	67.0	70.7	75.7	66.9	69.6	63.1	70.1	57.6	49.4
未定	25.9	27.9	33.9	25.6	23.0	19.9	27.2	24.8	29.1	25.5	27.8	28.4

※回答数は最新の調査のものを記載

■新規採用率

	全体	エリア別								従業員数別		
		北海道・東北	北関東	一部三県	甲信越・北陸	東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	10-50人未満	50-300人未満	300人以上
アルバイト 回答数:	3,223	403	111	1,044	189	362	529	300	285	2,645	491	87
24年9-10月	14.4%	10.9%	18.9%	13.4%	13.8%	13.0%	15.7%	13.3%	21.8%	10.8%	29.7%	36.8%
24年7-8月	15.7%	19.5%	17.5%	15.7%	13.5%	14.7%	13.9%	15.2%	17.8%	12.5%	32.0%	39.7%
24年5-6月	14.7%	11.9%	17.4%	14.2%	12.4%	15.9%	18.2%	11.2%	15.1%	11.2%	32.2%	41.4%
24年3-4月	15.1%	15.0%	17.8%	15.0%	14.3%	13.6%	16.2%	11.9%	17.5%	11.1%	33.7%	45.1%
24年1-2月	14.7%	12.5%	16.9%	15.8%	12.9%	14.3%	14.7%	13.3%	15.5%	10.4%	33.7%	52.9%
23年11-12月	13.6%	10.5%	15.9%	15.3%	9.3%	13.1%	12.8%	13.5%	15.7%	10.9%	26.2%	36.5%
23年9-10月	15.0%	14.2%	18.7%	14.5%	14.7%	16.3%	14.2%	11.7%	19.7%	11.6%	32.3%	41.2%
派遣社員 回答数:	3,174	394	106	1,043	185	356	516	294	280	2,611	480	83
24年9-10月	6.2%	3.8%	8.5%	5.4%	5.4%	5.9%	7.8%	6.1%	10.0%	3.3%	18.1%	28.9%
24年7-8月	6.3%	7.3%	6.3%	6.5%	5.5%	6.0%	4.2%	7.8%	7.7%	4.1%	16.0%	30.5%
24年5-6月	5.4%	2.7%	10.5%	5.9%	4.2%	4.5%	6.1%	4.6%	6.8%	3.6%	15.2%	18.6%
24年3-4月	5.7%	5.6%	5.6%	6.6%	5.5%	5.2%	5.7%	4.2%	5.1%	3.7%	14.0%	27.6%
24年1-2月	5.5%	4.9%	8.8%	5.7%	2.6%	6.7%	5.5%	3.8%	6.2%	3.5%	15.5%	19.0%
23年11-12月	5.3%	4.9%	4.0%	7.0%	4.5%	4.2%	4.3%	5.2%	4.5%	3.7%	12.4%	23.2%
23年9-10月	6.1%	4.7%	8.8%	6.6%	3.8%	7.0%	6.0%	4.3%	7.6%	3.9%	16.5%	32.8%
契約社員 回答数:	3,161	395	105	1,037	185	355	512	294	278	2,604	477	80
24年9-10月	5.1%	3.0%	7.6%	5.4%	3.2%	4.2%	6.1%	4.1%	7.9%	2.8%	14.0%	26.3%
24年7-8月	5.7%	8.2%	4.5%	6.5%	6.0%	4.5%	4.5%	4.9%	5.5%	3.9%	14.4%	24.6%
24年5-6月	4.5%	3.2%	4.2%	5.0%	4.7%	4.5%	4.9%	3.2%	4.4%	2.8%	11.9%	23.9%
24年3-4月	5.6%	5.3%	7.7%	6.6%	6.4%	4.3%	5.4%	4.8%	3.4%	3.1%	15.9%	32.2%
24年1-2月	5.4%	5.9%	3.8%	5.4%	3.9%	4.7%	5.7%	5.0%	7.3%	2.9%	15.9%	29.3%
23年11-12月	4.6%	4.5%	1.4%	5.8%	4.6%	2.3%	3.6%	4.8%	6.1%	3.0%	11.7%	21.7%
23年9-10月	5.2%	5.4%	9.0%	5.4%	2.9%	4.9%	4.2%	3.7%	8.9%	3.3%	12.9%	35.8%
嘱託 回答数:	3,143	394	104	1,037	184	353	507	289	275	2,592	471	80
24年9-10月	3.7%	2.8%	5.8%	3.3%	2.7%	2.3%	5.7%	2.8%	5.8%	2.1%	10.0%	20.0%
24年7-8月	3.4%	5.6%	3.7%	2.9%	5.0%	3.3%	2.5%	3.0%	3.2%	2.4%	9.1%	8.5%
24年5-6月	3.2%	1.9%	5.0%	2.8%	4.7%	2.9%	3.2%	2.1%	5.7%	2.3%	7.6%	11.9%
24年3-4月	4.1%	4.5%	4.2%	4.9%	3.5%	2.9%	3.7%	3.6%	3.5%	2.4%	11.0%	20.5%
24年1-2月	3.7%	4.9%	3.8%	3.7%	2.7%	3.9%	2.5%	3.8%	4.9%	2.1%	10.5%	19.5%
23年11-12月	2.8%	1.4%	2.0%	2.6%	3.4%	2.7%	3.4%	3.4%	3.6%	2.0%	6.2%	10.3%
23年9-10月	3.4%	4.2%	5.3%	3.6%	1.4%	3.1%	2.4%	1.9%	5.4%	2.3%	7.8%	21.3%

※回答数は最新の調査のものを記載

■過不足状況 2024年9-10月

	全体	エリア別								従業員数別		
		北海道・東北	北関東	一部三県	甲信越・北陸	東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	10-50人未満	50-300人未満	300人以上
アルバイト 回答数:	2,355	290	91	713	137	259	393	235	237	1,817	455	83
過剰	10.1%	11.0%	8.8%	8.4%	12.4%	9.3%	10.7%	11.1%	12.7%	9.3%	13.2%	12.0%
過不足なし	52.7%	53.4%	48.4%	55.0%	46.0%	53.3%	53.7%	53.2%	48.1%	54.7%	44.6%	55.4%
不足	37.1%	35.5%	42.9%	36.6%	41.6%	37.5%	35.6%	35.7%	39.2%	36.0%	42.2%	32.5%
「不足」-「過剰」	27.0%	24.5%	34.1%	28.2%	29.2%	28.2%	24.9%	24.6%	26.5%	26.7%	29.0%	20.5%
派遣社員 回答数:	1,484	173	57	475	86	154	256	130	153	1,042	364	78
過剰	9.1%	10.4%	7.0%	8.4%	12.8%	7.8%	9.4%	6.9%	11.1%	8.1%	12.1%	9.0%
過不足なし	61.6%	63.6%	54.4%	64.2%	58.1%	59.7%	61.7%	63.8%	55.6%	65.8%	50.3%	57.7%
不足	29.3%	26.0%	38.6%	27.4%	29.1%	32.5%	28.9%	29.2%	33.3%	26.1%	37.6%	33.3%
「不足」-「過剰」	20.2%	15.6%	31.6%	19.0%	16.3%	24.7%	19.5%	22.3%	22.2%	18.0%	25.5%	24.3%
契約社員 回答数:	1,566	202	62	490	77	153	267	145	170	1,140	353	73
過剰	8.2%	7.9%	4.8%	8.0%	9.1%	8.5%	10.1%	5.5%	9.4%	7.4%	10.2%	12.3%
過不足なし	58.2%	56.4%	54.8%	60.4%	51.9%	61.4%	59.2%	57.9%	53.5%	60.0%	52.7%	56.2%
不足	33.6%	35.6%	40.3%	31.6%	39.0%	30.1%	30.7%	36.6%	37.1%	32.6%	37.1%	31.5%
「不足」-「過剰」	25.4%	27.7%	35.5%	23.6%	29.9%	21.6%	20.6%	31.1%	27.7%	25.2%	26.9%	19.2%
嘱託 回答数:	1,513	195	51	464	83	167	258	138	157	1,106	334	73
過剰	8.1%	7.2%	5.9%	9.3%	8.4%	7.2%	7.8%	6.5%	9.6%	6.8%	11.1%	15.1%
過不足なし	64.4%	63.1%	64.7%	64.7%	54.2%	67.7%	67.8%	68.1%	58.6%	66.5%	59.0%	58.9%
不足	27.4%	29.7%	29.4%	26.1%	37.3%	25.1%	24.4%	25.4%	31.8%	26.8%	29.9%	26.0%
「不足」-「過剰」	19.3%	22.5%	23.5%	16.8%	28.9%	17.9%	16.6%	18.9%	22.2%	20.0%	18.8%	10.9%

※回答数は最新の調査のものを記載

(14) 業種・職種区分

<業種区分>

建設
建設・設備工事・建築設計 住宅・建材・インテリア・ディスプレイ
製造（建設除く）
食品・農林・水産 アパレル・服飾関連 繊維・化学・紙パルプ・ゴム・ガラス・セラミック 薬品・化粧品 鉄鋼・金属・金属製品・鋳業 機械・プラント・環境・リサイクル 電子・電気機器 自動車・輸送用機器 精密・医療機器 印刷・事務機器・日用品 スポーツ・玩具・ゲーム製品 その他メーカー
小売
百貨店・スーパー・コンビニ 専門店
ソフトウェア・通信
ソフトウェア・情報処理・ネット関連 ゲームソフト 通信
インフラ
鉄道・航空 陸運・海運・物流 電力・ガス・エネルギー
飲食・宿泊
給食・飲食・フードサービス ホテル・旅行
医療・福祉
医療・調剤薬局 介護・福祉サービス
サービス
不動産 アミューズメント・レジャー コンサルティング・調査 人材サービス（派遣・紹介） 教育 エステ・理美容・フィットネス 冠婚葬祭 その他サービス
商社
総合商社 専門商社
金融
銀行・証券 クレジット・信販・リース・その他金融 生保・損保
マスコミ
放送・新聞・出版 広告・芸能
官公庁・公社・団体

<職種区分>

飲食・フード
ホール・ウェイター・ウェイトレス 調理 その他飲食・フード
販売・接客・サービス
コンビニエンスストア・スーパーマーケット ドラッグストア 旅館・ホテル・結婚式場スタッフ アパレル・雑貨販売 家電量販店 食品販売 ガソリンスタンド・車関連 その他販売・接客・サービス業
レジャー・アミューズメント
スポーツジム・スパ・レジャー施設 インストラクター 映画館・テーマパーク等 パチンコ・カラオケ・ネットカフェ その他レジャー・アミューズメント
イベント・キャンペーン
イベント運営 サンプリング・PR アンケート・調査 その他イベント・キャンペーン
営業
営業
オフィスワーク
事務・データ入力 コールセンター テレフォンアポインター・テレマ その他オフィスワーク
医療・介護・保育
保育士 ヘルパー・介護 看護師・准看護師 医療専門職 その他医療・介護・福祉
教育
家庭教師・塾講師 その他教育

配送・引越・ドライバー
配送・ドライバー 引越 デリバリー・バイク便 新聞配達・ポスティング
軽作業
梱包・検品・仕分け・商品管理 その他軽作業
工場・倉庫・建築・土木
製造・ライン 食品製造・加工 建築・土木・設備作業 構内作業・フォークリフト・溶接 その他工場・倉庫・建築・土木
警備・清掃・ビル管理
警備・交通誘導 清掃 その他警備・清掃・ビル管理
エンジニア・サポート・保守
SE・プログラマ テクニカルサポート・保守・テスター その他エンジニア・サポート・保守
クリエイティブ・編集
クリエイティブ・編集 WEB/グラフィックデザイン・POP制作 DTP/CADオペレーター その他クリエイティブ・編集
エステ・理美容
エステ・理美容
その他